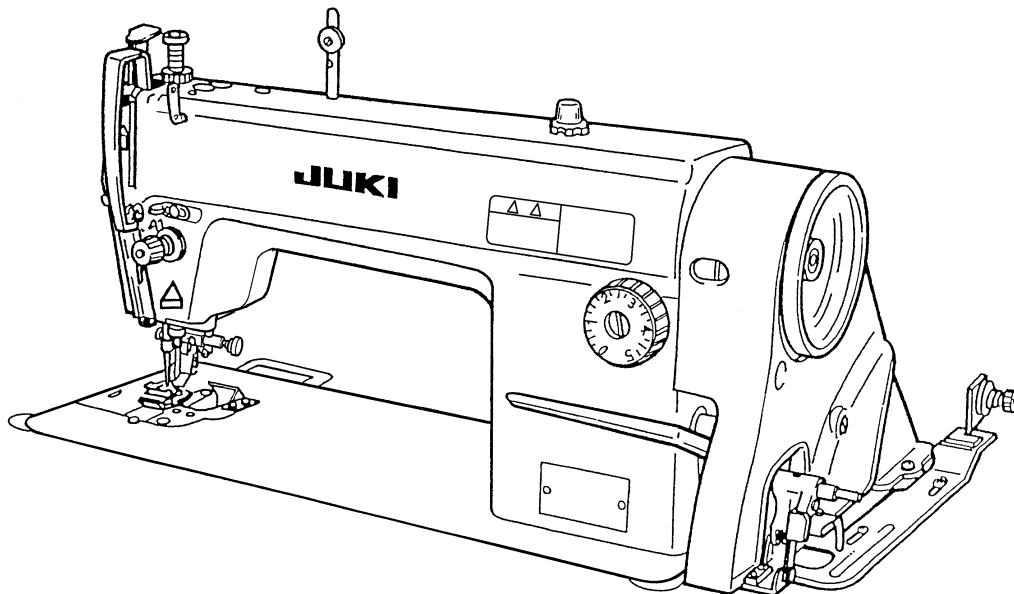


DLM-5200N DLM-5400N-7

取扱説明書 使用说明书

INSTRUCTION MANUAL



注意： このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
安全に使用していただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもすぐ読めるように、この取扱説明書を保管してください。

NOTE： Read safety instructions carefully and understand them before using.
Retain this Instruction Manual for future reference.

注意： 为了安全地使用，请您在使用之前一定阅读本使用说明书。
另外，请您注意保管本使用说明书，以便随时查阅。

安全にご使用していただくために

ミシン、自動機、付帯装置（以下機械と言う）は、縫製作業上やむをえず機械の可動部品の近くで作業するため、可動部に接触してしまう可能性が常に存在していますので、実際にご使用されるオペレータの方、および保守、修理などをされる保全の方は、事前に以下の「安全についての注意事項」を熟読されて、十分理解された上でご使用ください。この「安全についての注意事項」に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されています。

なお、取扱説明書および製品の警告ラベルを十分理解していただくために、警告表示を以下のように使い分けております。これらの内容を十分に理解し、指示を守ってください。

(I) 危険の水準の説明

 危険	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険のあるところ。
 警告	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く潜在的可能性のあるところ。
 注意	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、中・軽傷害を招く恐れのあるところ。

(II) 警告絵表示および表示ラベルの説明

警告絵表示		運動部に触れて、怪我をする恐れがあります。	警告絵表示		作業時にミシンを持つと、手を怪我する恐れがあります。
		高電圧部に触れて、感電の恐れがあります。			ベルトに巻き込まれ、怪我をする恐れがあります。
		高温部に触れて、ヤケドの恐れがあります。			ボタンキャリアに触れて、怪我をする恐れがあります。
		レーザー光を直接目視すると、目に障害を及ぼす恐れがあります。			正しい回転方向を指示しています。
		ミシンと頭部が、接触する恐れがあります。			アース線の接続を指示しています。

警告ラベル	 ① ・ 中・軽傷害、重傷、死亡を招く恐れがあります。 ・ 運動部に触れて、怪我をする恐れがあります。 ② ・ 安全ガードを付けて縫製作業をすること。 ・ 安全カバーを付けて縫製作業をすること。 ・ 安全保護装置を付けて縫製作業をすること。 ③ ・ 電源を切ってから、「糸通し」、「針の交換」、「ボビンの交換」、「給油や掃除」をすること。		
		危険 高電圧部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。	DANGER Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.

安全についての注意事項

事故とは： 人身並びに財産
に損害を与える
ことをいう。

⚠ 危険

1. 感電事故防止のため、電装ボックスを開ける必要がある場合は、電源を切り念のため 5 分以上経過してから蓋を開けてください。

⚠ 注意

基本的注意事項

1. ご使用される前に、取扱説明書および付属に入っている全ての説明書類を必ずお読みください。
また、いつでもすぐに読めるように、この取扱説明書を大切に保存してください。
2. 本項に書かれている内容は、購入された機械の仕様に含まれていない項目も記載されています。
3. 針折れによる事故防止のため、安全眼鏡を着用してください。
4. 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、専門医師とよくご相談のうえお使いください。

安全装置・警告ラベル

1. 安全装置の欠落による事故防止のため、この機械を操作する際は、安全装置が所定の位置に正しく取り付けられ正常に機能することを確認してから操作してください。安全装置については、「安全装置と警告ラベルについて」の頁を参照してください。
2. 人身事故防止のため、安全装置を外した場合は、必ず元の位置に取り付け、正常に機能することを確認してください。
3. 人身事故防止のため、機械に貼り付けてある警告ラベルは、常にはっきり見えるようにしておいてください。剥がれたり汚損した場合、新しいラベルと交換してください。

用途・改造

1. 人身事故防止のため、この機械は、本来の用途および取扱説明書に規定された使用方法以外には使用しないでください。用途以外の使用に対しては、当社は責任を負いません。
2. 人身事故防止のため、機械には改造などを加えないでください。改造によって起きた事故に対しては、当社は責任を負いません。

教育訓練

1. 不慣れによる事故防止のため、この機械の操作についての教育、並びに安全に作業を行うための教育を雇用者から受け、適性の知識と操作技能を有するオペレータのみが、この機械をご使用ください。そのため雇用者は、事前にオペレータの教育訓練の計画を立案し、実施することが必要です。

電源を切らなければならない事項

電源を切るとは： 電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜くことを言う。以下同じ。

1. 人身事故防止のため、異常、故障が認められた時、停電の時は直ちに電源を切ってください。
2. 機械の不意の起動による事故防止のため、次のような時は必ず電源を切ってから行ってください。
特にクラッチモータを使用している場合は、電源を切った後、完全に止まっていることを確認してから作業を行ってください。
 - 2-1. たとえば、針、ルーパ、スプレッドなどの糸通し部品へ糸通しする時や、ボビンを交換する時。
 - 2-2. たとえば、機械を構成する全ての部品の交換、または調整する時。
 - 2-3. たとえば、点検、修理、清掃する時や、機械から離れる時。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、電源プラグを抜く時は、コードではなくプラグを持って抜いてください。
4. ミシンが作業の合間に放置されている時は、必ず電源を切ってください。
5. 電装部品損壊による事故を防ぐため、停電した時は必ず電源を切ってください。

各使用段階における注意事項

運 搬

1. 人身事故防止のため、機械の持ち上げ、移動は、機械質量を踏まえ安全を確保した方法で行ってください。なお機械質量については、取扱説明書本文をご確認ください。
2. 人身事故防止のため、持ち上げ、移動の際は、転倒、落下などを起こさないよう十分安全策をとってください。
3. 予期せぬ事故や落下事故、機械の破損防止のため、開梱した機械を再梱包して運搬することはおやめください。

開 梱

1. 人身事故防止のため、開梱は上から順序よく行ってください。木枠梱包の場合は、特に釘には十分注意してください。また、釘は板から抜き取ってください。
2. 人身事故防止のため、機械は重心位置を確かめて、慎重に取り出してください。

据え付け

(I) テーブル、脚

1. 人身事故防止のため、テーブル、脚は純正部品を使用してください。やむをえず非純正部品を使用する場合は、機械の重量、運転時の反力に十分耐え得るテーブル、脚を使用してください。
2. 人身事故防止のため、脚にキャスタを付ける場合は、十分な強度をもったロック付きキャスタを使用し、機械の操作中や保守、点検、修理の時に機械が動かないようにロックしてください。

(II) ケーブル、配線

1. 感電、漏電、火災事故防止のため、ケーブルは使用中無理な力が加わらないようにしてください。また、V ベルトなどの運転部近くにケーブル配線する時は、30mm 以上の間隔をとって配線してください。
2. 感電、漏電、火災事故防止のため、タコ足配線はしないでください。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、コネクタは確実に固定してください。また、コネクタを抜く時は、コネクタ部を持って抜いてください。

(III) 接地

1. 漏電、絶縁耐圧による事故防止のため、電源プラグは電気の専門知識を有する人に、適性のプラグを取り付けてもらってください。また、電源プラグは必ず接地されたコンセントに接続してください。
2. 漏電による事故防止のため、アース線は必ず接地してください。

(IV) モータ

1. 焼損による事故防止のため、モータは指定された定格モータ（純正品）を使用してください。
2. 市販クラッチモータを使用する際は、V ベルトへの巻き込まれ事故防止のため、巻き込み防止付きブリーカバーが付いたクラッチモータを選定してください。

操 作 前

1. 人身事故防止のため、電源を投入する前に、コネクタ、ケーブル類に損傷、脱落、ゆるみなどがないことを確認してください。
2. 人身事故防止のため、運動部分に手を入れないでください。また、プーリの回転方向が矢印と一致しているか、確認してください。
3. キャスタ付き脚卓を使用する場合、不意の起動による事故防止のため、キャスタをロックするか、アジャスタ付きの時は、アジャスタで脚を固定してください。

操 作 中

1. 巻き込みによる人身事故防止のため、機械操作中ははずみ車、手元プーリ、モータなどの動く部分に指、頭髮、衣類を近づけたり、物を置かないでください。
2. 人身事故防止のため、電源を入れる時、また機械操作中は、針の付近や天びんカバー内に指を入れないでください。
3. ミシンは高速で回転しています。手への損傷防止のため、操作中はルーパ、スプレッタ、針棒、釜、布切りメスなどの動く部分へ絶対に手を近づけないでください。また、糸交換の時は、電源を切りミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してください。
4. 人身事故防止のため、機械をテーブルから外す時、また元の位置へ戻す時、指などをはさまれないように注意してください。
5. 不意の起動による事故防止のため、ベルトカバーおよび V ベルトを外す時は、電源を切りミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してください。

6. サーボモータをご使用の場合は、機械停止中はモータ音がしません。不意の起動による事故防止のため、電源の切り忘れに注意してください。
7. 過熱による火災事故を防ぐため、モータ電源ボックスの冷却口をふさいで使用することはやめてください。

給油

1. 機械の給油箇所には、JUKI 純正オイル、JUKI 純正グリスを使用してください。
2. 炎症、カブレを防ぐため、目や身体に油が付着した時は、直ちに洗浄してください。
3. 下痢、嘔吐を防ぐため、誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

保守

1. 不慣れによる事故防止のため、修理、調整は機械を熟知した保全技術者が取扱説明書の指示範囲で行ってください。また、部品交換の際は、当社純正部品を使ってください。不適切な修理、調整および非純正部品使用による事故に対しては、当社は責任を負いません。
2. 不慣れによる事故や感電事故防止のため、電気関係の修理、保全（含む配線）は、電気の専門知識の有る人、または当社、販売店の技術者に依頼してください。
3. 不意の起動による事故防止のため、エアシリンダなどの空気圧を使用している機械の修理や保全を行う時は、空気の供給源のパイプを外し、残留している空気を放出してから行ってください。
4. 人身事故防止のため、修理調整、部品交換などの作業後は、ねじ、ナットなどがゆるんでいないことを確認してください。
5. 機械の使用期間中は、定期的に清掃を行ってください。この際、不意の起動による事故防止のため、必ず電源を切りモシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。
6. 保守、点検、修理の作業の時は、必ず電源を切りモシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。（クラッチモータの場合、電源を切った後もモータは惰性でしばらく回り続けますので注意してください。）
7. 人身事故防止のため、修理、調整した結果、正常に操作できない場合は直ちに操作を中止し、当社または販売店に連絡し、修理依頼してください。
8. 人身事故防止のため、ヒューズが切れた時は、必ず電源を切り、ヒューズ切れの原因を取り除いてから、同一容量のヒューズと交換してください。
9. モータの火災事故防止のため、ファンの通気口の清掃および配線周りの点検を定期的に行ってください。

使用環境

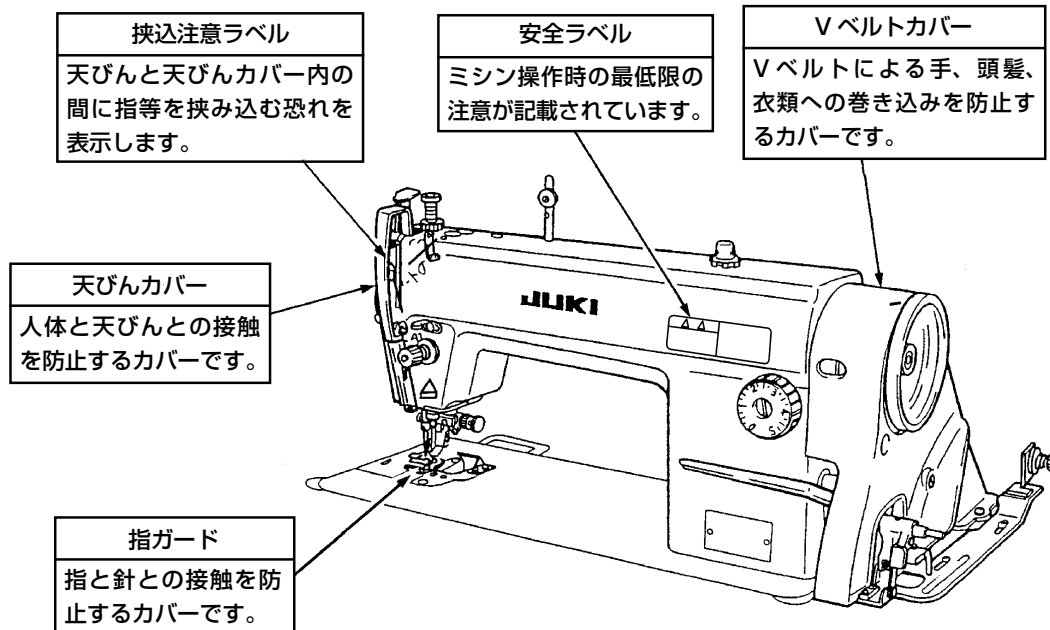
1. 誤動作による事故防止のため、高周波ウェルダなど強いノイズ源（電磁波）から影響を受けない環境下で使用してください。
2. 誤動作による事故防止のため、定格電圧 $\pm 10\%$ を超えるところでは使用しないでください。
3. 誤動作による事故防止のため、エアシリンダなどの空気圧を使用している装置は、指定の圧力を確認してから使用してください。
4. 安全にお使いいただくために、下記の環境下でお使いください。
動作時 雰囲気温度 $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$
動作時 相対湿度 $35\% \sim 85\%$
5. 電装部品損壊誤動作による事故防止のため、寒いところから急に暖かいところなど環境が変わった時は結露が生じることがありますので、十分に水滴の心配がなくなってから電源を入れてください。
6. 電装部品損壊、誤動作による事故防止のため、雷が発生している時は安全のため作業をやめ、電源プラグを抜いてください。
7. 電波状態によっては、近くのテレビ、ラジオに雑音を与えることがあります。この場合には、少しモシンより離してご使用ください。
8. 「作業環境の騒音値が 85dB 以上 90dB 未満」に該当する環境にて仕事に従事する作業員に対しては、健康被害を受けないよう必要に応じ、防音保護具を使用させるなどの処置をお取りください。また、「作業環境の騒音値が 90dB 以上」に該当する環境にて仕事に従事する作業員に対しては、健康被害を受けないよう必ず防音保護具を使用させるとともに、防音保護具の使用について作業員の見やすい場所に掲示するようにお願いします。
9. 製品や梱包の廃棄、使用済みの潤滑油などの処理は、各国の法令に従って適正に行ってください。

DLM-5200N, DLM-5400N-7 を より安全にお使いいただくための注意事項

 危険	1. 感電による事故を防ぐため、電源を入れたままでモータ電装ボックスの蓋を開けたり、電装ボックス内の部品に触れないでください。
 注意	1. 人身事故防止のため、ベルトカバー、指ガード等安全装置を外した状態で運転しないでください。 2. 巻き込みによる人身事故防止のため、ミシン運転中ははずみ車、V ベルト、モータ付近に指、頭髮、衣類を近づけたり、物を置かないでください。 3. 人身事故防止のため、電源を入れる時、またミシン運転中は、針の付近に指を入れないでください。 4. 人身事故防止のため、ミシン運転中に天びんカバー内に指を入れないでください。 5. ミシン操作中、釜は高速で回転しています。手への損傷防止のため、運転中は釜付近へ絶対に手を近づけないでください。また、ボビン交換の時は、電源を切ってください。 6. 人身事故防止のため、ミシンを倒す時、また元の位置へ戻す時、指等をはさまないように注意してください。 7. 不意の起動による事故防止のため、ミシンを倒す時、またベルトカバーおよび V ベルトを外す時は、電源を切ってください。 8. サーボモータで使用する場合、ミシン停止中はモータ音がしません。不意の起動による事故防止のため、電源の切り忘れに注意してください。 9. 感電による事故防止のため、電源アース線を外した状態で、ミシンを運転しないでください。 10. 感電と電装部品損壊による事故防止のため、電源プラグ挿抜の際は、前もって必ず電源スイッチを切ってください。 11. 本製品は精密機械のため、水や油をかけたり、落下させるなどの衝撃を与えないように取扱いには十分注意をお願いします。

安全装置と警告ラベルについて

ここに記載されている機械および安全装置はあくまで、日本国内仕様として製造された機種およびそれに装着・同梱された安全装置であり、仕向地、仕様により異なる場合があります。



⚠ 注意

なお、本取扱説明書では説明の都合上「目保護カバー」や「指ガード」等の安全装置を省いて図示してある場合がありますので、あらかじめご了承ください。
使用にあたっては、これら安全装置を絶対に外さないでください。

TO ENSURE SAFE USE OF YOUR SEWING MACHINE

For the sewing machine, automatic machine and ancillary devices (hereinafter collectively referred to as "machine"), it is inevitable to conduct sewing work near moving parts of the machine. This means that there is always a possibility of unintentionally coming in contact with the moving parts. Operators who actually operate the machine and maintenance personnel who are involved in maintenance and repair of the machine are strongly recommended to carefully read to fully understand the following **SAFETY PRECAUTIONS** before using/maintaining the machine. The content of the **SAFETY PRECAUTIONS** includes items which are not contained in the specifications of your product.

The risk indications are classified into the following three different categories to help understand the meaning of the labels. Be sure to fully understand the following description and strictly observe the instructions.

(I) Explanation of risk levels

	DANGER : This indication is given where there is an immediate danger of death or serious injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	WARNING : This indication is given where there is a potentiality for death or serious injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	CAUTION : This indication is given where there is a danger of medium to minor injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	Items requiring special attention.

(II) Explanation of pictorial warning indications and warning labels

Pictorial warning indication		There is a risk of injury if contacting a moving section.	Pictorial warning indication		Be aware that holding the sewing machine during operation can hurt your hands.
		There is a risk of electrical shock if contacting a high-voltage section.			There is a risk of entanglement in the belt resulting in injury.
		There is a risk of a burn if contacting a high-temperature section.			There is a risk of injury if you touch the button carrier.
		Be aware that eye deficiency can be caused by looking directly at the laser beam.	Indication label		The correct direction is indicated.
		There is a risk of contact between your head and the sewing machine.			Connection of a earth cable is indicated.

Warning label			
	① • There is the possibility that slight to serious injury or death may be caused. • There is the possibility that injury may be caused by touching moving part. ② • To perform sewing work with safety guard. • To perform sewing work with safety cover. • To perform sewing work with safety protection device. ③ • Be sure to turn the power OFF before carrying out "machine-head threading", "needle changing", "bobbin changing" or "oiling and cleaning".		
Electrical-shock danger label			
	危険 高電圧部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。 DANGER Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.		

SAFETY PRECAUTIONS

Accident means "to cause personal injury or death or damage to property."



DANGER

1. When it is necessary to open the control box containing electrical parts, be sure to turn the power off and wait for five minutes or more before opening the cover in order to prevent accident leading to electrical shock.



CAUTION

Basic precaution

1. Be sure to read the instruction manual and other explanatory documents supplied with accessories of the machine before using the machine. Carefully keep the instruction manual and the explanatory documents at hand for quick reference.
2. The content of this section includes items which are not contained in the specifications of your product.
3. Be sure to wear safety goggles to protect against accident caused by needle breakage.
4. Those who use a heart pacer have to use the machine after consultation with a medical specialist.

Safety devices and warning labels

1. Be sure to operate the machine after verifying that safety device(s) is correctly installed in place and works normally in order to prevent accident caused by lack of the device(s).
2. If any of the safety devices is removed, be sure to replace it and verify that it works normally in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
3. Be sure to keep the warning labels adhered on the machine clearly visible in order to prevent accident that can result in personal injury or death. If any of the labels has stained or come unstuck, be sure to change it with a new one.

Application and modification

1. Never use the machine for any application other than its intended one and in any manner other than that prescribed in the instruction manual in order to prevent accident that can result in personal injury or death. JUKI assumes no responsibility for damages or personal injury or death resulting from the use of the machine for any application other than the intended one.
2. Never modify and alter the machine in order to prevent accident that can result in personal injury or death. JUKI assumes no responsibility for damages or personal injury or death resulting from the machine which has been modified or altered.

Education and training

1. In order to prevent accident resulting from unfamiliarity with the machine, the machine has to be used only by the operator who has been trained/educated by the employer with respect to the machine operation and how to operate the machine with safety to acquire adequate knowledge and operation skill. To ensure the above, the employer has to establish an education/training plan for the operators and educate/train them beforehand.

Items for which the power to the machine has to be turned off

Turning the power off: Turning the power switch off, then removing the power plug from the outlet.
This applies to the following.

1. Be sure to immediately turn the power off if any abnormality or failure is found or in the case of power failure in order to protect against accident that can result in personal injury or death.
2. To protect against accident resulting from abrupt start of the machine, be sure to carry out the following operations after turning the power off. For the machine incorporating a clutch motor, in particular, be sure to carry out the following operations after turning the power off and verifying that the machine stops completely.
 - 2-1. For example, threading the parts such as the needle, looper, spreader etc. which have to be threaded, or changing the bobbin.
 - 2-2. For example, changing or adjusting all component parts of the machine.
 - 2-3. For example, when inspecting, repairing or cleaning the machine or leaving the machine.
3. Be sure to remove the power plug by holding the plug section instead of the cord section in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident.
4. Be sure to turn the power off whenever the machine is left unattended between works.
5. Be sure to turn the power off in the case of power failure in order to prevent accident resulting of breakage of electrical components.

PRECAUTIONS TO BE TAKEN IN VARIOUS OPERATION STAGES

Transportation

1. Be sure to lift and move the machine in a safe manner taking the machine weight in consideration. Refer to the text of the instruction manual for the mass of the machine.
2. Be sure to take sufficient safety measures to prevent falling or dropping before lifting or moving the machine in order to protect against accident that can result in personal injury or death.
3. Once the machine has been unpacked, never re-pack it for transportation to protect the machine against breakage resulting from unexpected accident or dropping.

Unpacking

1. Be sure to unpack the machine in the prescribed order in order to prevent accident that can result in personal injury or death. In the case the machine is crated, in particular, be sure to carefully check nails. The nails have to be removed.
2. Be sure to check the machine for the position of its center of gravity and take it out from the package carefully in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

Installation

(I) Table and table stand

1. Be sure to use JUKI genuine table and table stand in order to prevent accident that can result in personal injury or death. If it is inevitable to use a table and table stand which are not JUKI genuine ones, select the table and table stand which are able to support the machine weight and reaction force during operation.
2. If casters are fitted to the table stand, be sure to use the casters with a locking mechanism and lock them to secure the machine during the operation, maintenance, inspection and repair in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

(II) Cable and wiring

1. Be sure to prevent an extra force from being applied to the cable during the use in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident. In addition, if it is necessary to cable near the operating section such as the V-belt, be sure to provide a space of 30 mm or more between the operating section and the cable.
2. Be sure to avoid starburst connection in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident.
3. Be sure to securely connect the connectors in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident. In addition, be sure to remove the connector while holding its connector section.

(III) Grounding

1. Be sure to have an electrical expert install an appropriate power plug in order to prevent accident caused by earth-leakage or dielectric strength voltage fault. In addition, be sure to connect the power plug to the grounded outlet without exceptions.
2. Be sure to ground the earth cable in order to prevent accident caused by earth leakage.

(IV) Motor

1. Be sure to use the specified rated motor (JUKI genuine product) in order to prevent accident caused by burnout.
2. If a commercially available clutch motor is used with the machine, be sure to select one with an entanglement preventive pulley cover in order to protect against being entangled by the V-belt.

Before operation

1. Be sure to make sure that the connectors and cables are free from damage, dropout and looseness before turning the power on in order to prevent accident resulting in personal injury or death.
2. Never put your hand into the moving sections of the machine in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
In addition, check to be sure that the direction of rotation of the pulley agrees with the arrow shown on pulley.
3. If the table stand with casters is used, be sure to secure the table stand by locking the casters or with adjusters, if provided, in order to protect against accident caused by abrupt start of the machine.

During operation

1. Be sure not to put your fingers, hair or clothing close to the moving sections such as the handwheel, hand pulley and motor or place something near those sections while the machine is in operation in order to prevent accident caused by entanglement that can result in personal injury or death.
2. Be sure not to place your fingers near the surround area of the needle or inside the thread take-up lever cover when turning the power on or while the machine is in operation in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
3. The machine runs at a high speed. Never bring your hands near the moving sections such as looper, spreader, needle bar, hook and cloth trimming knife during operation in order to protect your hands against injury. In addition, be sure to turn the power off and check to be sure that the machine completely stops before changing the thread.
4. Be careful not to allow your fingers or any other parts of your body to be caught between the machine and table when removing the machine from or replacing it on the table in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

5. Be sure to turn the power off and check to be sure that the machine and motor completely stop before removing the belt cover and V-belt in order to prevent accident caused by abrupt start of the machine or motor.
6. If a servomotor is used with the machine, the motor does not produce noise while the machine is at rest. Be sure not to forget to turn the power off in order to prevent accident caused by abrupt start of the motor.
7. Never use the machine with the cooling opening of the motor power box shielded in order to prevent fire accident by overheat.

Lubrication

1. Be sure to use JUKI genuine oil and JUKI genuine grease to the parts to be lubricated.
2. If the oil adheres on your eye or body, be sure to immediately wash it off in order to prevent inflammation or irritation.
3. If the oil is swallowed unintentionally, be sure to immediately consult a medical doctor in order to prevent diarrhea or vomiting.

Maintenance

1. In prevention of accident caused by unfamiliarity with the machine, repair and adjustment has to be carried out by a service technician who is thoroughly familiar with the machine within the scope defined in the instruction manual. Be sure to use JUKI genuine parts when replacing any of the machine parts. JUKI assumes no responsibility for any accident caused by improper repair or adjustment or the use of any part other than JUKI genuine one.
2. In prevention of accident caused by unfamiliarity with the machine or electrical-shock accident, be sure to ask an electrical technician of your company or JUKI or distributor in your area for repair and maintenance (including wiring) of electrical components.
3. When carrying out repair or maintenance of the machine which uses air-driven parts such as an air cylinder, be sure to remove the air supply pipe to expel air remaining in the machine beforehand, in order to prevent accident caused by abrupt start of the air-driven parts.
4. Be sure to check that screws and nuts are free from looseness after completion of repair, adjustment and part replacement.
5. Be sure to periodically clean up the machine during its duration of use. Be sure to turn the power off and verify that the machine and motor stop completely before cleaning the machine in order to prevent accident caused by abrupt start of the machine or motor.
6. Be sure to turn the power off and verify that the machine and motor stop completely before carrying out maintenance, inspection or repair of the machine. (For the machine with a clutch motor, the motor will keep running for a while by inertia even after turning the power off. So, be careful.)
7. If the machine cannot be normally operated after repair or adjustment, immediately stop operation and contact JUKI or the distributor in your area for repair in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
8. If the fuse has blown, be sure to turn the power off and eliminate the cause of blowing of the fuse and replace the blown fuse with a new one in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
9. Be sure to periodically clean up the air vent of the fan and inspect the area around the wiring in order to prevent fire accident of the motor.

Operating environment

1. Be sure to use the machine under the environment which is not affected by strong noise source (electromagnetic waves) such as a high-frequency welder in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
2. Never operate the machine in any place where the voltage fluctuates by more than "rated voltage ± 10 %" in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
3. Be sure to verify that the air-driven device such as an air cylinder operates at the specified air pressure before using it in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
4. To use the machine with safety, be sure to use it under the environment which satisfies the following conditions:

Ambient temperature during operation	5°C to 35°C
Relative humidity during operation	35 % to 85 %
5. Dew condensation can occur if bringing the machine suddenly from a cold environment to a warm one. So, be sure to turn the power on after having waited for a sufficient period of time until there is no sign of water droplet in order to prevent accident caused by breakage or malfunction of the electrical components.
6. Be sure to stop operation when lightning flashes for the sake of safety and remove the power plug in order to prevent accident caused by breakage or malfunction of the electrical components.
7. Depending on the radio wave signal condition, the machine may generate noise in the TV or radio. If this occurs, use the TV or radio with kept well away from the machine.
8. In order to ensure the work environment, local laws and regulations in the country where the sewing machine is installed shall be followed.
In the case the noise control is necessary, an ear protector or other protective gear should be worn according to the applicable laws and regulations.
9. Disposal of products and packages and treatment of used lubricating oil should be carried out properly according to the relevant laws of the country in which the sewing machine is used.

Precautions to be taken so as to use the DLM-5200N and DLM-5400N-7 more safely

	1. To avoid electrical shock hazards, neither open the cover of the electrical box for the motor nor touch the components mounted inside the electrical box.
	1. To avoid personal injury, never operate the machine with any of the belt cover, finger guard or safety devices removed. 2. To prevent possible personal injuries caused by being caught in the machine, keep your fingers, head and clothes away from the handwheel, V belt and the motor while the machine is operation. In addition, place nothing around them. 3. To avoid personal injury, never put your hand under the needle when you turn "ON" the power switch or operate the machine. 4. To avoid personal injury, never put your fingers into the thread take-up cover while the machine is in operation. 5. The hook rotates at a high speed while the machine is in operation. To prevent possible injury to hands, be sure to keep your hands away from the vicinity of the hook during operation. In addition, be sure to turn OFF the power to the machine when replacing the bobbin. 6. To avoid possible personal injuries, be careful not to allow your fingers in the machine when tilting/raising the machine head. 7. To avoid possible accidents because of abrupt start of the machine, turn OFF the power to the machine when tilting the machine head or removing the belt cover and the V belt. 8. If your machine is equipped with a servo-motor, the motor does not produce noise while the machine is at rest. To avoid possible accidents due to abrupt start of the machine, be sure to turn OFF the power to the machine. 9. To avoid electrical shock hazards, never operate the sewing machine with the ground wire for the power supply removed. 10. To prevent possible accidents because of electric shock or damaged electrical component(s), turn OFF the power switch in prior to the connection/disconnection of the power plug. 11. Be careful of handling this product so as not to pour water or oil, shock by dropping, and the like since this product is a precision instrument.



CAUTION

In addition, be aware that the safety devices such as the "eye protection cover" and "finger guard" are sometimes omitted in the sketches, illustrations and figures included in the Instruction Manual for the explanation's sake. In the practical use, never remove those safety devices.

为了安全地使用缝纫机

由于缝制作业的具体情况，有时不得不靠近机器转动的零部件进行操作而有可能接触到转动零部件，因此实际操作机器的操作员和维修保养的维修人员，必须在事前仔细阅读 **有关安全的注意事项**，充分理解内容之后再进行操作。此 **有关安全的注意事项** 中记述的内容有的不是用户购买的商品规格的内容。

另外，为了能让用户充分地理解使用说明书以及产品的警报标签，特将警报表示分为如下种类。请充分了解这些内容，并遵守指示的要求。

(I) 危险等级的说明

 危険	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有发生死亡或造成重伤的危险。
 警告	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有发生死亡或造成重伤的潜在可能。
 注意	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有造成中轻伤的可能。

(II) 警告图标表示和指示标签的说明

警告图标表示		有接触转动部，造成负伤的危险。	警告图标表示		作业时拿缝纫机的话，有让手受伤的危险。
		有接触高电压部，造成触电的危险。			有卷入皮带，造成负伤的危险。
		有接触高温部，造成烫伤的危险。			触摸了纽扣传送器，有受伤的危险。
		如果直接目视激光的话，有伤害眼睛的危险。	指示标签		指示正确的转动方向。
		有头部接触到缝纫机的危险。			指示地线的连接。

警告标签

① ・有发生中轻度伤害、重伤、死亡的危险。
・触摸了活动部分的话，有发生负伤的危险。

② ・应安装安全防护器，然后再进行缝制。
・应安装安全护罩，然后再进行缝制。
・应安装保护装置，然后再进行缝制。

③ ・必须切断电源之后，再进行「穿线」、「换针」、「更换梭心」以及「加油、清扫」的操作。

触电危险标签

	⚠ 危険 高电压部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。	⚠ DANGER Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.

有关安全的注意事项

事故：是指给与人身以及财产带来损害。

⚠危险

1. 需要打开电气箱时，为了防止触电事故，请关闭电源，经过 5 分钟以上的时间之后再打开电气箱盖。

⚠注意

基本注意事项

1. 使用之前，请您一定阅读使用说明书以及附属的所有说明资料。
另外，请您妥善保管本使用说明书，以便随时可以立即查阅。
2. 本注意事项中有部分内容可能不是您所购买的机器规格的内容。
3. 为了防止断针造成的事故，请戴上安全防护眼镜进行操作。
4. 使用心脏起搏器的人，请一定与专门医生咨询之后再使用。

安全装置、警告标签

1. 为了防止由于没有安装安全装置而造成的事故，操作本机器时，请确认安全装置是否正确地安装到规定位置之后再进行操作。
2. 为了防止人身事故，卸下了安全装置后，请一定再安装到原来的位置，并确认功能是否正常。
3. 为了防止人身事故，请把警告标签时常地粘贴到可以明显看到的机器上。如果脱落或发生污损，请立即更换成新的标签。

用途、改装

1. 为了防止人身事故，请不要将本机器使用于本来的用途和使用说明书规定的使用方法以外的用处。如果使用于规定用途以外时，本公司一概不负任何责任。
2. 为了防止人身事故，请不要改装机器。对于因改装而发生的事故，本公司一概不负任何责任。

教育培训

1. 为了防止由于不熟练而造成的事故，雇用单位应就有关本机器的操作和安全注意事项，对操作人员进行教育，而且只让具有专业知识和操作技能的操作人员使用本机器。同时，雇用单位一定事前编制操作人员的教育培训计划，并切实地实施。

必须关闭电源的事项

关闭电源：是指关闭电源开关之后，并且把电源插头从电源插座上拔下来。以下相同。

1. 为了防止人身事故，当确认了异常、故障后以及停电时，请立即关闭电源。
2. 为了防止因机器突然起动造成的事故，在如下情况时，请一定关闭电源之后再进行操作。特别是使用离合马达时，关闭电源后，一定确认了缝纫机完全停止转动之后再进行操作。
 - 2-1. 例如，向机针、弯针、分线器等需要穿线的零件进行穿线或更换梭心时。
 - 2-2. 例如，更换或调整组成机器的所有零部件时。
 - 2-3. 例如，检查、修理、清扫机器时，或离开机器时。
3. 为了防止触电、漏电、火灾事故，拔电源插头时，一定要手持插头拔电线，而不能拉着电线拔。
4. 不使用缝纫机闲放时，一定要关闭电源。
5. 为了防止因电气零部件的损坏造成的事故，停电后请一定关闭电源。

在各使用阶段的注意事项

搬 运

1. 为了防止人身事故，抬起缝纫机移动时，请一定根据机器的重量采用确保安全的方法进行搬运。另外，有关机器重量，请确认使用说明书的说明。
2. 为了防止人身事故，抬起缝纫机移动时，请采取确保安全的措施防止翻倒、掉落。
3. 为了防止不可预想的事故、掉落事故、机器损坏，请不要再次包装已经开箱的机器进行搬运。

开 箱

1. 为了防止人身事故，开箱时请按照从上方开始的顺序进行开箱。木框包装时，请一定要小心不要被钉子扎破。请把钉子从木板上拔下来。
2. 为了防止人身事故，取出机器时，请一定首先确认机器的重心位置然后小心地取出。

安 装

(I) 机台、台脚

1. 为了防止人身事故，请一定使用纯正的机台、台脚。不得以使用非纯正的零件时，请一定使用可以充分承受机器重量、运转时的反作用力的机台、台脚。
2. 为了防止人身事故，在台脚上安装脚轮时，请使用具有充分强度的带锁定装置脚轮，操作机器时、维修保养、检查、修理时进行锁定不要机器晃动。

(II) 电缆、布线

1. 为了防止触电、漏电、火灾事故，使用电缆时请不要向电缆施加过大的力量。另外，在 V 形皮带等转动零部件附近布设电缆时，已经让电缆距离它们 30mm 以上。
2. 为了防止触电、漏电、火灾事故，请不要进行分岔布线。
3. 为了防止触电、漏电、火灾事故，请一定牢固地固定连接器。另外，拔连接器时，请一定手持连接器拔线。

(III) 接地

1. 为了防止因漏电、绝缘耐压而造成的事故，一定请具有电气专门知识的人安装电源插头。另外，请一定把电源插头连接到接地的电源插座上。
2. 为了防止因漏电造成的事故，请一定把地线接地。

(IV) 马达

1. 为了防止马达烧毁而造成的事故，请一定使用规定的额定马达（纯正品）。
2. 使用市场出售的离合马达时，因被卷入 V 形皮带而造成的事故，请一定选用安装有防止卷入功能的皮带护罩的离合马达。

操作前

1. 为了防止人身事故，接通电源之前，请一定确认连接器、电缆等确实没有损伤、脱落、松动。
2. 为了防止人身事故，请不要把手伸到活动的部位。另外，请确认皮带轮的转动方向是否与箭头标记一致。
3. 使用带脚轮的机台脚时，为了防止突然的起动造成的事故，请一定锁定脚轮，带有调节器时，请调节台脚把脚固定好。

操作中

1. 为了防止卷入而造成的事故，操作机器时，请注意不要让手指、头发、衣服靠近皮带轮、手动飞轮、马达等转动部位，也不要把手伸到上面。
2. 为了防止人身事故，接通电源时或机器操作中，请不要把手指靠近机针，也不要把手指伸到挑线杆护罩里。
3. 缝纫机以高速在进行转动。为了防止弄伤手，操作中绝对不能让手靠近弯针、分线器、针杆、旋梭、布切刀等活动部位。另外，更换缝纫机机线时，请关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行更换。
4. 为了防止人身事故，从机台上拆卸缝纫机时，或者返回安装到原来的位置时，请注意不要夹到手指。
5. 为了防止因突然的起动造成的事故，拆卸皮带护罩以及 V 形皮带时，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行拆卸。
6. 使用伺服马达时，机器停止时马达不发出声音。为了防止因突然的起动造成的事故，请注意不要忘记关闭电源。
7. 为了防止因过热造成的火灾事故，使用时请不要堵住马达电源箱的冷却口。

加 油

1. 请使用 JUKI 纯正的机油和 JUKI 纯正的润滑脂向规定部位进行加油和涂抹润滑脂。
2. 为了防止炎症和脓肿，眼睛、身体上粘附了油时，请立即进行清洗。
3. 为了防止腹泻、呕吐，如果误饮了机油，请立即让医生治疗。

维修保养

1. 为了防止因不熟练而造成的事故，有关修理、调整，请一定让熟悉机器的维修保养技术人员按照使用说明书的说明进行修理和调整。另外，更换零部件时，请一定使用本公司的纯正零部件。对于不适当的修理和调整以及使用非纯正零部件造成的事故，本公司一概不负任何责任。
2. 为了防止因不熟练而造成的事故以及防止触电事故，请一定让具有电气专门知识的人或委托本公司、代理店的技术人员进行有关电气的修理和维修（包括布线）。
3. 为了防止因突然的起动造成的事故，修理和维修保养使用气缸等高压空气的机器时，请一定卸下空气供给源的管子，排放出残留的空气之后再进行修理和维修保养。
4. 为了防止人身事故，修理调整和更换零部件后，请一定确认螺丝螺母等没有松动。
5. 机器的使用期间中，请一定定期地进行清扫。此时，为了防止因突然的起动而造成的事故，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行清扫。
6. 进行维修保养、检查、修理时，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行操作。（离合马达时，请注意关闭电源后马达由于惯性仍然会继续转动一定时间。）
7. 为了防止人身事故，经过修理调整，机器不能正常操作时，请立即停止操作，与本公司或代理店联系，委托有关技术人员修理。
8. 为了防止人身事故，保险丝熔断后，请一定切断电源，排除了保险丝熔断的原因之后，更换相同规格的新保险丝。
9. 为了防止马达的火灾事故，请定期地进行风扇通气口的清扫和配线四周的检查。

使用环境

1. 为了防止因误动作造成的事故，请在没有高频电焊机等强噪音源（电磁波）影响的环境下使用缝纫机。
2. 为了防止因误动作造成的事故，在超过额定电压 $\pm 10\%$ 的地方，请不要使用缝纫机。
3. 为了防止因误动作造成的事故，对于使用气缸等高压空气的装置，请确认了压力符合规定之后再进行使用。
4. 为了安全地使用缝纫机，请一定在下列环境下进行使用。
动作时的周围温度 $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$
动作时的相对湿度 $35\% \sim 85\%$
5. 为了防止因电气零部件的损坏和误动作造成的事故，从寒冷的环境急速地变到温暖的地方后容易产生结露现象，请等待水滴完全干燥之后再接通电源。
6. 为了防止因电气零部件的损坏和误动作造成的事故，打雷时为了安全，请停止操作，并拔下电源插头。
7. 有的电波状态下，可能会给予附近的电视机、收音机带来噪音。此时，请在稍稍离开缝纫机的地方使用电视机、收音机。
8. 为了确保作业环境，请遵守各国的有关法令。
需要对应噪音时，请穿戴有关法令规定的防音防护用具等。
9. 有关产品、包装的废弃，使用完的润滑油等的处理，请按照各国的法律法规进行适当的处理。

为了安全地使用 DLM-5200N, DLM-5400N-7 缝纫机的注意事项

 危险	1. 为了防止发生触电事故, 请不要在打开电源的状态下, 打开电气箱盖以及触摸电气箱内的零件。
 注意	1. 为了防止人身事故的发生, 请不要在卸下皮带防护罩、手指防护器等安全装置的状态下运转缝纫机。 2. 为了防止被卷入机器的人身事故, 缝纫机运转中请不要将手指、头发、衣服靠近皮带轮、V 形皮带、马达, 也不要东西放到机器上面。 3. 为了防止人身事故的发生, 打开电源时以及缝纫机运转中, 请不要把手指放到机针的附近。 4. 为了防止人身事故的发生, 缝纫机运转中请不要把手指放到挑线杆外罩内。 5. 缝纫机操作中, 旋梭高速地转动。为了防止手受到伤害, 运转中请绝对不要把手靠近旋梭。 6. 为了防止人身事故的发生, 放倒缝纫机或返回与原来位置时, 要注意不要夹到手。 7. 为了防止突然的起动造成人身事故, 放倒缝纫机或卸皮带罩和 V 形皮带时, 请一定关掉电源。 8. 使用伺服马达时, 缝纫机停止马达无声音。为了防止意外的起动造成人身事故, 请注意不要忘记关电源。 9. 为了防止触电事故, 卸下电源地线的状态下, 请不要运转缝纫机。 10. 为了防止触电和损坏电气零件, 把电源的插头时, 请先关掉机器的电源开关。 11. 因为本产品属于精密机器, 所以操作时请充分注意, 不要把水、油溅到机器上面, 也不要让机器掉落给与机器冲击。

注意

另外, 在使用说明书中为了突出说明的重点, 有的地方省略显示了「眼睛防护罩」、「手指防护器」等安全装置, 请了解。但是实际使用时, 请绝对不要卸下这些安全装置。

目次

ミシン運転前のご注意.....	1	19. 針と釜の関係.....	15
1. 仕様.....	2	20. 送り位相の調整.....	16
2. ミシンの据え付け.....	3	21. 送り歯の高さ.....	16
3. ベルトカバー・糸巻き装置の取り付け.....	4	22. 送り歯の傾斜.....	17
4. 下糸の巻き方.....	5	23. 押え高さの調節.....	17
5. 布くずガイドの取り付け.....	5	24. メスについて.....	18
6. 膝上げの高さ調節.....	6	25. 動メスの初期位置調整.....	21
7. 糸立装置の取り付け.....	6	26. 固定メスの交換 (DLM-5400N-7).....	21
8. 給油.....	7	27. 固定メス圧の調整 (DLM-5400N-7).....	22
9. 油量 (跡) 調整方法.....	8	28. 動メスの交換 (DLM-5400N-7).....	22
10. 針の取り付け方.....	11	29. 針停止位置の調整 (DLM-5400N-7).....	23
11. ボビンの入れ方.....	11	30. ペダル圧とストローク (DLM-5400N-7).....	24
12. 縫い目長さの調節.....	12	31. ペダルの調整 (DLM-5400N-7).....	24
13. 押え圧力の調節.....	12	32. ペダル操作 (DLM-5400N-7).....	25
14. 押え上げ.....	12	33. ワンタッチ手動返し縫い (DLM-5400N-7).....	25
15. 上糸の通し方.....	13	34. ワイパー (DLM-5400N-7).....	26
16. 糸調子.....	14	35. その他の交換部品.....	27
17. 糸取りばね.....	14	36. ゲージの取り付け.....	27
18. 天びん糸取り量の調整.....	15		

CONTENTS

BEFORE OPERATION	1	21. HEIGHT OF THE FEED DOG.....	16
1. SPECIFICATIONS.....	2	22. TILT OF THE FEED TIMING.....	17
2. INSTALLATION.....	3	23. ADJUSTING THE HEIGHT OF THE PRESSER FOOT.....	17
3. INSTALLING THE BELT COVER AND THE BOBBIN WINDER.....	4	24. CLOTH CUTTING KNIFE	18
4. WINDING THE BOBBIN THREAD	5	25. ADJUSTING THE INITIAL POSITION OF THE MOVING KNIFE (DLM-5400N-7).....	21
5. ATTACHING THE WASTE CLOTH GUIDE	5	26. REPLACING THE COUNER KNIFE (DLM-5400N-7).....	21
6. ADJUSTING THE HEIGHT OF THE KNEE LIFTER	6	27. ADJUSTING THE PRESSURE OF THE COUNTER KNIFE (DLM-5400N-7).....	22
7. INSTALLING THE THREAD STAND.....	6	28. REPLACING THE MOVING KNIFE (DLM-5400N-7).....	22
8. LUBRICATION	7	29. ADJUSTING THE NEEDLE STOP POSITION (DLM-5400N-7)	23
9. ADJUSTING THE AMOUNT OF OIL (OIL SPLASHES)	8	30. PEDAL PRESSURE AND PEDAL STROKE (DLM-5400N-7)	24
10. ATTACHING THE NEEDLE	11	31. ADJUSTMENT OF THE PEDAL (DLM-5400N-7).....	24
11. SETTING THE BOBBIN INTO THE BOBBIN CASE.....	11	32. PEDAL OPERATION (DLM-5400N-7).....	25
12. ADJUSTING THE STITCH LENGTH.....	12	33. ONE-TOUCH TYPE REVERSE FEED STITCHING MECHANISM (DLM-5400N-7)	25
13. PRESSER FOOT PRESSURE.....	12	34. WIPER (DLM-5400N-7).....	26
14. HAND LIFTER.....	12	35. OTHER REPLACEMENT PARTS.....	27
15. THREADING THE MACHINE HEAD.....	13	36. ATTACHING GAUGE.....	27
16. THREAD TENSION.....	14		
17. THREAD TAKE-UP SPRING.....	14		
18. ADJUSTING THE THREAD TAKE-UP STROKE.....	15		
19. NEEDLE-TO-HOOK RELATIONSHIP	15		
20. ADJUSTING THE FEED TIMING	16		

目 录

运转缝纫机前的注意事项.....	1	19. 机针和旋梭的关系.....	15
1. 规格.....	2	20. 送布相位的调节.....	16
2. 缝纫机的安装.....	3	21. 送布牙的高度.....	16
3. 皮带防护罩、绕线器的安装.....	4	22. 送布牙的倾斜.....	17
4. 底线卷绕方法.....	5	23. 压脚高度的调整	17
5. 布屑导向器的安装.....	5	24. 切刀.....	18
6. 膝动提升高度的调整.....	6	25. 移动刀初期位置的调整 (DLM-5400N-7).....	21
7. 线架装置的安装.....	6	26. 固定刀的更换 (DLM-5400N-7).....	21
8. 加油.....	7	27. 固定到压力的调整 (DLM-5400N-7).....	22
9. 油量 (迹) 调整方法.....	8	28. 移动刀的更换 (DLM-5400N-7).....	22
10. 机针的安装方法.....	11	29. 机针停止位置的调整 (DLM-5400N-7).....	23
11. 梭芯的安装方法.....	11	30. 踏板压力和行程 (DLM-5400N-7)	24
12. 缝迹长度的调节.....	12	31. 踏板的调整 (DLM-5400N-7).....	24
13. 压脚压力的调节.....	12	32. 踏板的操作 (DLM-5400N-7).....	25
14. 压脚提升.....	12	33. 单触键手动倒缝 (DLM-5400N-7)	25
15. 上线穿线方法.....	13	34. 拨线杆 (DLM-5400N-7)	26
16. 线张力.....	14	35. 其他更换零件.....	27
17. 挑线弹簧.....	14	36. 工件的安装.....	27
18. 挑线杆挑线量的调整.....	15		

ミシン運転前のご注意



注意

機械の誤動作や損傷をさけるために、次の項目を確認してください。

- ・ 最初に機械を使用する前にはきれいに掃除してください。
- ・ 輸送中にたまったほこりを全て取り除いてください。
- ・ 正しい電圧設定になっているか確認してください。
- ・ 電源プラグが正しくつながれているかを確認してください。
- ・ 絶対に電圧仕様の異った状態で使用しないでください。
- ・ モータプーリの回転方向が正しいか確認してください。

BEFORE OPERATION



CAUTION :

To avoid malfunction and damage of the machine, confirm the following.

- ・ Before you put the machine into operation for the first time after the set-up, clean it thoroughly.
- ・ Remove all dust gathering during transportation and oil it well.
- ・ Confirm that the voltage has been correctly set.
- ・ Confirm that the power plug has been properly connected to the power supply.
- ・ Never use the machine in the state where the voltage type is different from the designated one.
- ・ Confirm that the direction of rotation of the motor pulley is correct.

运转缝纫机前的注意事项



注意

为了防止机械的错误动作或损伤，请确认如下项目。

- ・ 最初使用缝纫机之前，请把机器打扫干净。
- ・ 清除运送途中积存的灰尘，并加油。
- ・ 请确认电压设定是否正确。
- ・ 请确认电源插头是否正确连接。
- ・ 电压规格不同时，请绝对不要使用。
- ・ 请确认马达皮带轮的旋转方向是否正确。

1. 仕様 / SPECIFICATIONS / 規格

	DLM-5200N	DLM-5400N-7
用途	薄物・中厚物用	一般布はく、中厚物
縫い速度	最高 4,500 sti/min	
最大縫い目長さ	5 mm	5 mm
押えの高さ（膝上げ）	10mm（標準）13mm（最大）	
針	DB x 1 #9 ~ #18	DB x 1 #9 ~ #18（標準）
使用油	JUKI ニューデフレックスオイル No.1	
騒音	JIS B 9064 に準拠した測定方法による「騒音レベル」 DLM-5200N 縫い速度 4,150sti/min：騒音レベル≤ 84dBA（定常運転時*1） DLM-5400N-7 縫い速度 4,200sti/min：騒音レベル≤ 84dBA（定常運転時*1） DLM-5400N-7 縫い速度 4,500sti/min：騒音レベル≤ 81.5dBA（付属装置作動時*2）	

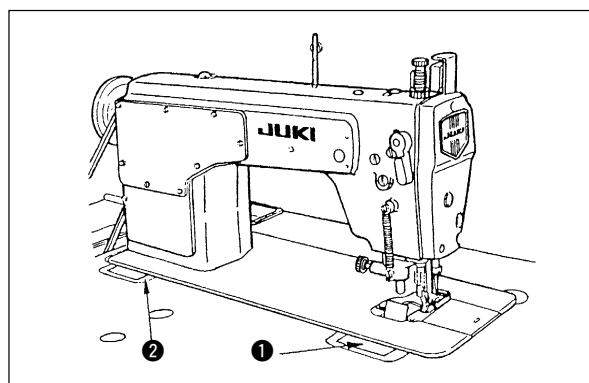
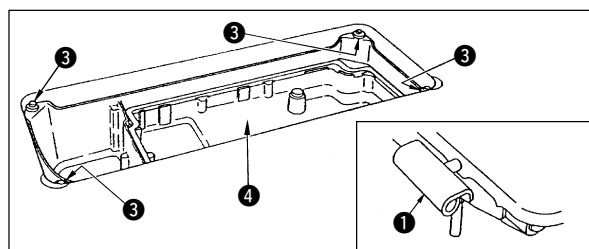
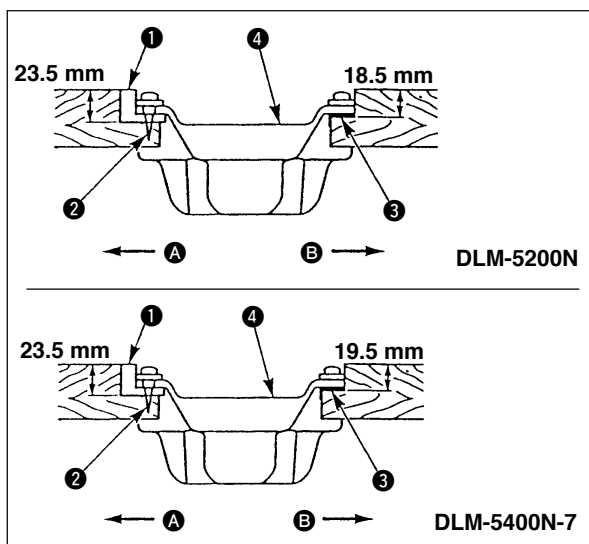
*1：定常運転とは、直線縫い状態で装置を作動させない状態で、一定速度で 300mm 縫製した際の騒音です。

*2：付属装置作動時とは、標準的な縫いパターンを自動バック・糸切り・ワイパーの装置を作動させて、300mm 縫製した際の騒音です。

	DLM-5200N	DLM-5400N-7
Application	Light-weight materials and medium-heavy weight materials	General fabrics and medium-heavy weight materials
Sewing speed	Max. 4,500 sti/min	
Stitch length	5 mm	5 mm
Presser foot lift (by knee lifter)	10 mm (standard) 13 mm (Max.)	
Needle	DB x 1 #9 to #18	DB x 1 #9 to #18 (standard)
Lubricating oil	JUKI New Defrix Oil No. 1	
Noise	DLM-5200N - Equivalent continuous emission sound pressure level (LpA) at the workstation : A-weighted value of 81.0 dB; (Includes KpA = 2.5 dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 11204 GR2 at 4,000 sti/min. - Sound power level (LWA) ; A-weighted value of 88.0 dB; (Includes KWA = 2.5 dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 3744 GR2 at 4,000 sti/min. DLM-5400N-7 - Equivalent continuous emission sound pressure level (LpA) at the workstation : A-weighted value of 81.5 dB; (Includes KpA = 2.5 dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 11204 GR2 at 4,500 sti/min. - Sound power level (LWA) ; A-weighted value of 86.5 dB; (Includes KWA = 2.5 dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 3744 GR2 at 4,500 sti/min.	

	DLM-5200N	DLM-5400N-7
用途	薄料、中厚料用	一般布料、中厚料
縫制速度	最高 4,500 sti/min	
最大縫距	5 mm	5 mm
圧脚高度（膝動）	10mm（標準）13mm（最大）	
机針	DB x 1 #9 ~ #18	DB x 1 #9 ~ #18（標準）
使用机油	No.1 JUKI 新机油	

2. ミシンの据え付け / INSTALLATION / 缝纫机的安装



- 1) テーブル溝の四隅でオイルパンを支えるようにしてください。
- 2) 手前側 **A** の 2 つは頭部支えゴム座 **1** を釘 **2** でテーブルの張り出した部分に打ち付け、ヒンジ側 **B** の 2 つは頭部クッション座 **3** をゴム系接着剤で固定し、オイルパン **4** をのせてください。

- 1) The oil pan should rest on the four corners of the machine table groove.
- 2) Two rubber seats **1** for supporting the head portion on the operator side **A** are fixed on the extended portion of the table by hitting the nail **2** and the other two rubber cushion seats **3** on the hinge side **B** are fixed by using a rubber-based adhesive. Then, oil pan **4** is placed.

- 1) 把油槽支到机台槽的四角上。
- 2) 用螺丝钉 **2** 把前侧 **A** 的 2 个机头部橡胶支座 **1** 钉到机台的伸出部, 用粘合剂粘接固定好铰链侧 **B** 的 2 个机头部橡胶垫座 **3**, 然后把油槽 **4** 放上。

- 3) ヒンジ **1** をベッドの穴に入れ、テーブルのゴムヒンジ **2** にかみ合わせて、頭部を四隅の頭部クッション **3** の上におろしてください。

- 3) Fit hinge **1** into the opening in the machine bed, and fit the machine head to table rubber hinge **2** before placing the machine head on cushions **3** on the four corners.

- 3) 把铰链 **1** 放到机台的孔上, 对准台板橡胶支座 **2**, 把机头放到四角的机头胶垫 **3** 上。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

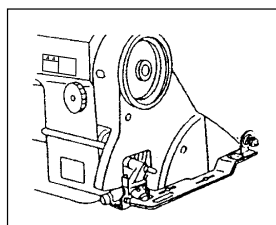
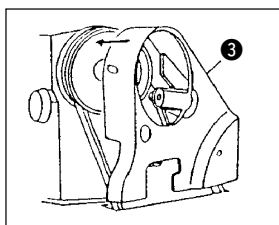
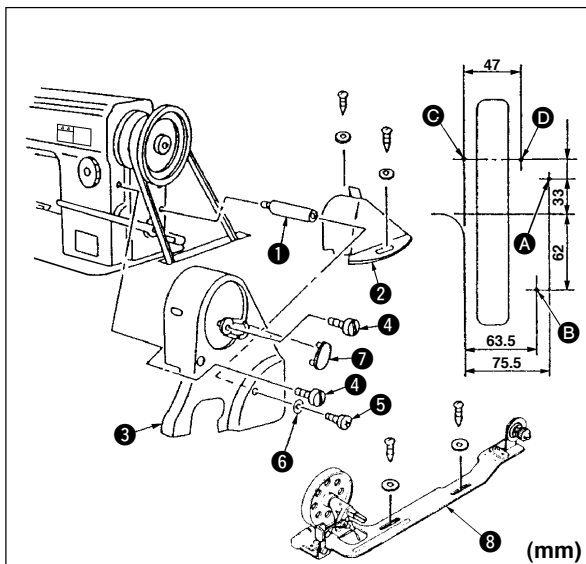
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

3. ベルトカバー・糸巻き装置の取り付け / INSTALLING THE BELT COVER AND THE BOBBIN WINDER / 皮带防护罩、绕线器的安装



1. 安装顺序

- 1) 在机台上有 4 个木螺丝导向孔 **A B C D**。
- 2) 把皮带外罩支柱 **1** 安装到机臂的螺丝孔上。
- 3) 把飞轮穿过皮带外罩 **A 3** 的孔里，然后安装到机臂上。
此时，如图所示，从斜后方把皮带外罩 **A 3** 倾斜放入安装好。
- 4) 把皮带外罩 **B 2** 放到导向孔 **C D**。
- 5) 用螺丝和垫片 **4 5 6** 把皮带外罩 **A 3** 固定到机臂。
此时，螺丝的扭矩，**4** 螺丝为 294N/cm，**5** 螺丝为 245N/cm。比此扭矩再大的话，没有作用。
- 6) 盖上皮带外罩 **A** 盖子 **7**。
- 7) 向后移动皮带外罩 **B 2**，皮带外罩 **B 2** 的橡胶部顶到皮带外罩 **A 3** 之后，再移动 0.5 ~ 1mm，用木螺丝、垫片固定起来。
- 8) 把绕线装置 **8** 放到导向孔 **A** 和 **B** 处，用木螺丝和垫片固定。

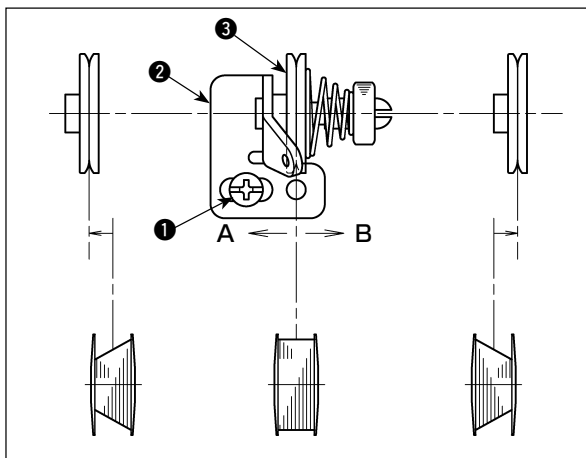
1. 取り付け順序

- 1) テーブルに木ねじの案内穴を **A B C D** の 4 ヶ所にあけます。
- 2) ベルトカバー支柱 **1** をアームのねじ穴に取り付けます。
- 3) ベルトカバー **A 3** の穴にはずみ車をくぐらせアームにセットします。この時、図のように斜め後ろ側からベルトカバー **A 3** を傾けて入れるとスムーズに取り付けます。
- 4) ベルトカバー **B 2** を案内穴 **C D** のところに置きます。
- 5) ねじと座金 **4 5 6** でベルトカバー **A 3** をアームに固定します。
この時のねじ締めトルクは、**4** ねじ → 294N・cm
5 ねじ → 245N・cm としてください。また、これ以上締め付けても効果はありません。
- 6) ベルトカバー **A** キャップ **7** をはめ込みます。
- 7) ベルトカバー **B 2** を後方に動かし、ベルトカバー **B 2** のゴム部が、ベルトカバー **A 3** に当たってから、さらに 0.5 ~ 1 mm 動かした位置で木ねじ、座金により固定します。
- 8) 糸巻き装置 **8** を案内穴 **A**、**B** のところに木ねじと座金で固定します。

1. Installation procedure

- 1) Drill four guiding holes **A**, **B**, **C** and **D** for wooden screws in the table.
- 2) Install belt cover support **1** in the tapped hole in the arm.
- 3) Pass the handwheel through the hole in belt cover **A 3**, then set the handwheel on the arm. At this time, you can smoothly install the handwheel diagonally from the rear of the handwheel by tilting belt cover **A 3** as illustrated in the figure.
- 4) Place belt cover **B 2** on guiding holes **C** and **D**.
- 5) Fix belt cover **A 3** on the arm using screws **4**, **5** and washer **6**. At this time, tighten screw **4** with a tightening torque of 294N/cm and screw **5** with a tightening torque of 245N/cm. If you tighten further these screws, the securing state of the belt cover will not change.
- 6) Fit cap **7** to the belt cover **A**.
- 7) Move belt cover **B 2** backward until the rubber section of belt cover **B 2** comes in contact with belt cover **A 3**.
Then, further move the belt cover **B** in the same direction by 0.5 to 1 mm. Now, fix the belt cover **B** in position using wooden screw and washer.
- 8) Fix bobbin winder **8** in guiding holes **A** and **B** using wooden screws and washers.

4. 下糸の巻き方 / WINDING THE BOBBIN THREAD / 底线卷绕方法



下糸がボビンに均一に巻けない場合は、止めねじ ① をゆるめる糸巻き糸調子棒台 ② を調整します。

- ・ ボビンと糸調子皿 ③ の中心が同位置になっているのが標準です。
- ・ ボビン右側が多く巻ける時は A 方向に、左側が多く巻ける時は B 方向に糸調子棒台 ② の位置を調整してください。

調整後、ねじ ① を締め付けてください。

When the bobbin thread is not wound uniformly, loosen setscrew ① and adjust bobbin winder thread tension bracket ②.

- ・ It is standard that the center of the bobbin and the that of thread tension disk ③ are in the same position.
- ・ Adjust the position of thread tension bracket ② so that when the bobbin thread is wound more on the right side of bobbin, move the position in the direction of A and when the bobbin thread is wound more on the left side of bobbin, move the position in the direction of B.

After the adjustment, tighten setscrew ①.

如果底线不能均匀地卷绕在梭芯上时，请拧松固定螺丝 ①，调整绕线张力杆盘座 ②。

- ・ 梭芯和线张力盘 ③ 的中心在同一位置时为标准。
- ・ 梭芯右侧卷绕得多时，请向 A 方向调整线张力杆盘座 ② 的位置，梭芯左侧卷绕得多时，请向 B 方向调整线张力杆盘座 ② 的位置。

调整后，请拧紧螺丝 ①。



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

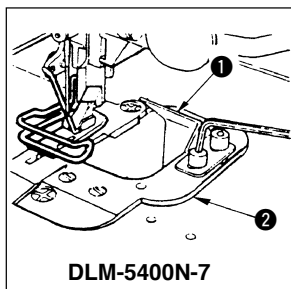
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



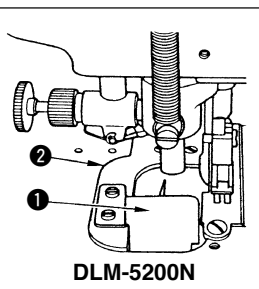
警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

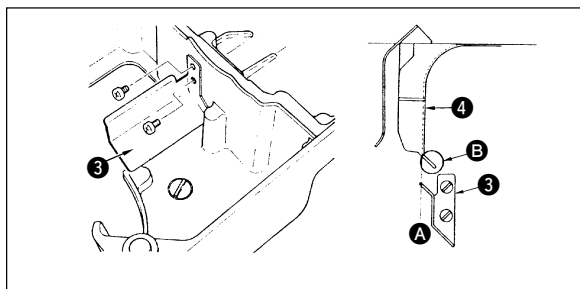
5. 布くずガイドの取り付け / ATTACHING THE WASTE CLOTH GUIDE / 布屑导向器的安装



DLM-5400N-7



DLM-5200N



布くずが全て落ちるように布くずガイド ① を針板 ② に取り付けてください。

次にオイルパンに排油ガイド ③ を次のような点に注意して取り付けてください。

1. 排油ガイド先端が針板布くずカバー ④ の A 面延長線上より左側へ出づ張らないこと。
2. ミシンを起こしたり、倒したりする時に、針板布くずカバー ④ の B 部が排油ガイドに接触しないこと。

Attach waste cloth guide ① to throat plate ② so that all waste cloth drops along the waste cloth guide.

Then install oil drainage guide ③ on the oil pan, paying special attention to the following.

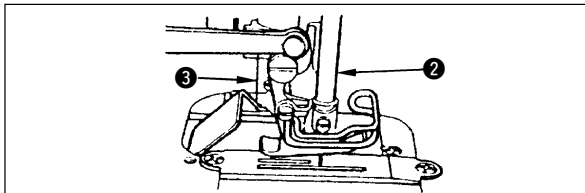
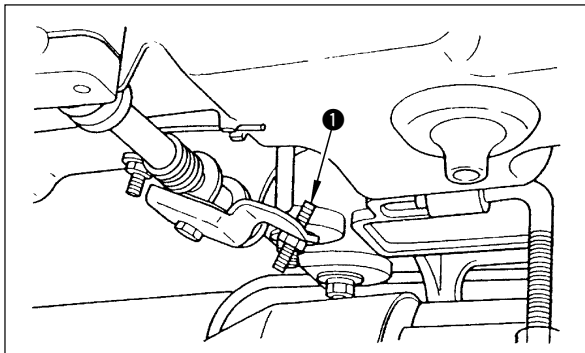
1. The top end of the oil drainage guide should not protrude on the left side of the extended line from the level of face A on the waste cloth cover ④.
2. Section B of the waste cloth cover should not come in contact with the oil drainage guide when the machine head is raised or tilted.

把布屑导向器 ① 安装到针板 ② 上，让布屑完全掉不出来。

然后把排油导向器 ③ 按照下列的注意事项安装到油槽上。

1. 排油导向器的前端不能从针板布屑防护罩 ④ 的 A 面延长线的左侧伸出来。
2. 抬起或放倒缝纫机时，针板布屑防护罩 ④ 部不能接触到排油导向器。

6. 膝上げの高さ調節 / ADJUSTING THE HEIGHT OF THE KNEE LIFTER / 膝动提升高度的调整

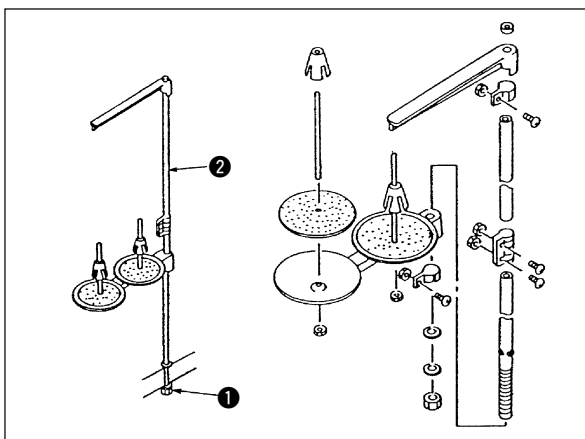


- 1) 膝上げによる押えの高さは標準 10mm です。
- 2) 膝上げ調節ねじ ① によって押え高さは最大 13mm まで調節することができます。
- 3) 押えを 10mm 以上あげるようにする場合は、針棒 ② の先端が一番下がった状態で押え ③ と当たらないように注意して調節してください。

- 1) The standard height of the presser foot lifted using the knee lifter is 10 mm.
- 2) You can adjust the presser foot lift up to 13 mm using knee lifter adjust screw ① .
- 3) When you have adjusted the presser foot lift to over 10 mm, be sure that the bottom end of needle bar ② in its lowest position does not hit presser foot ③ .

- 1) 膝动提升的标准压脚高度为 10mm。
- 2) 用膝动提升调节螺丝 ① 可以把压脚高度最大调节到 13mm。
- 3) 调节时，压脚提升到 10mm 以上，针杆 ② 的前端下降到最下方时，不能碰到压脚 ③。

7. 糸立装置の取り付け / INSTALLING THE THREAD STAND / 线架装置的安装



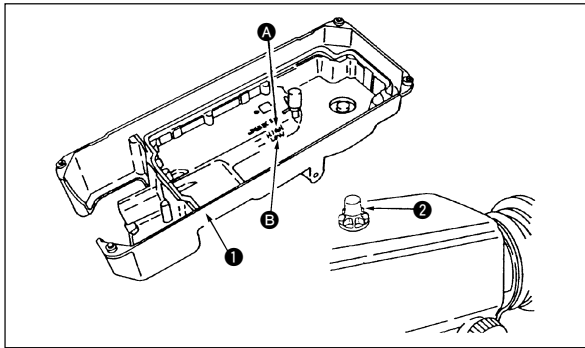
- 1) 糸立装置が動かない程度に止めナット ① を締めてください。
- 2) 天井配線を行う場合は、電源コードを糸立棒 ② の中に通してください。

- 1) Tighten locknut ① to fix the thread stand.
- 2) For ceiling wiring, pass the power cord through spool rest rod ② .

- 1) 固定线架不让线架活动，然后拧紧螺母 ①。
- 2) 进行顶部配线时，请把电源线从线架杆 ② 中穿线。

 警告	ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。
 WARNING : Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.	
 警告	为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

8. 給油 / LUBRICATION / 加油



1. ミシンを運転される前に

- 1) オイルパン ① に JUKI ニューデフレックスオイル No.1 を HIGH マーク ① のところまで入れてください。
- 2) 油面が LOW マーク ② 以下にさがったら再注油してください。
- 3) 注油後ミシンを運転しますと、潤滑が正常の時は、油窓 ② に油が降り掛かるのが見えます。

(注意)

1. 新しいミシン、または長時間使用されなかったミシンをご使用になる時は、約 10 分間 3,000 ~ 3,500 sti/min で慣らし運転をしてください。
2. 低速 (2,000sti/min 以下) で継続的にご使用される場合は、週一回高速 (4,000sti/min 以上) で 5 分程度空回ししてください。きれいな油を使用し、油が汚れたら速やかにきれいな油と交換してください。汚れた油でご使用を続けると故障の原因となります。

1. Before operating the sewing machine

- 1) Fill oil pan ① with JUKI New Defrix Oil No.1 up to HIGH mark ①.
- 2) When the oil level lowers below LOW mark ②, refill the oil pan with the specified oil.
- 3) When you operate the machine after lubrication, you will see splashing oil through oil sight window ② if the lubrication is adequate.

(Caution)

1. When you first operate your machine after setup or after an extended period of disuse, run your machine at 3,000 sti/min to 3,500 sti/min. for about 10 minutes for the purpose of break-in.
2. When the machine is continuously used at a low speed (2,000 sti/min or less), make the machine run idle at a high speed (4,000 sti/min or more) for approximately 5 minutes once a week. Use clean oil and when the oil becomes dirty, replace it with clean oil as soon as possible. When you continue to use the machine with dirty oil, the trouble will be caused.

1. 缝纫机运转之前

- 1) 把 No.1 JUKI 新机油加入到油槽 ①，加到 HIGH 标记 ① 的位置。
- 2) 如果油面降到 LOW 标记 ② 以下时，请再次把油加满。
- 3) 加油后运转缝纫机，润滑正常时应能看到油窗 ② 里油面跳动。

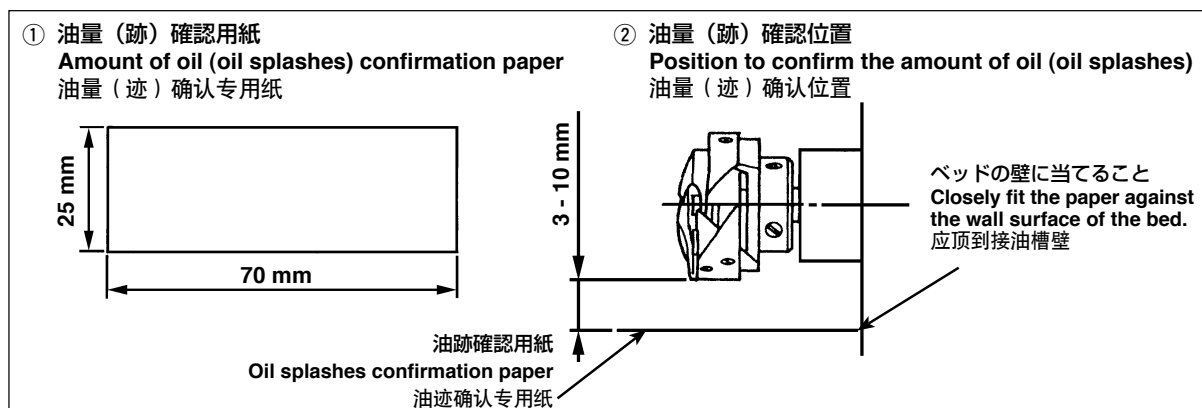
(注意)

1. 新缝纫机或较长时间没有使用的缝纫机在使用之前，应进行 10 分钟 3,000 ~ 3,500 sti/min 的磨合运转。
2. 以低速 (2,000sti/min 以下) 连续使用时，请每周用高速 (4,000sti/min 以上) 空转 5 分钟左右。请使用清洁的机油，如果机油脏污的话，请尽快更换成清洁的机油。继续使用脏污的机油，会使缝纫机发生故障。

	警告 ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。
	WARNING : Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.
	警告 为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后进行操作。

9. 油量（跡）調整方法 / ADJUSTING THE AMOUNT OF OIL (OIL SPLASHES) / 油量（迹）调整方法

(1) 釜部油量確認 / Confirmation of the amount of oil in the hook / 旋梭油量确认



※ 以下 2) の作業を行う時は、すべり板を外し、指が釜に触れないよう十分注意してください。

- 1) 冷えた頭部の場合は、3 分程度の空運転を行ってください。（適度な断続運転）
- 2) 油量（跡）確認用紙は、ミシンを運転した状態で挿入してください。
- 3) 油溜りの油面の高さは、HI と LOW の範囲内にあることを確認してください。
- 4) 油量（跡）確認所要時間は、5 秒間で行ってください。（時計で計ってください。）

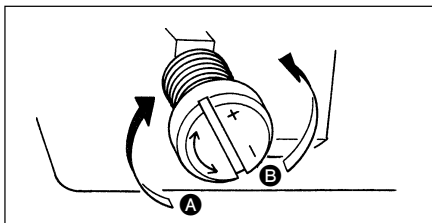
* When carrying out the procedure described below in 2, remove the slide plate and take extreme caution not to allow your fingers to come in contact with the hook.

- 1) If the machine has not been sufficiently warmed up for operation, make the machine run idle for approximately three minutes. (Moderate intermittent operation)
- 2) Place the amount of oil (oil spots) confirmation paper under the hook immediately after the machine stops running.
- 3) Confirm the height of the oil surface in the oil reservoir is within the range between "HIGH" and "LOW".
- 4) Confirmation of the amount of oil should be completed in five seconds. (Check the period of time with a watch.)

※ 进行下列 2) の作业时，请卸下滑板，同时要充分注意手指不要碰到旋梭。

- 1) 冷机头时，请进行 3 分钟左右的空运转。（适当的断续运转）
- 2) 油量（迹）确认专用纸在缝纫机转动后的状态下插进去。
- 3) 请确认油量的油面高度应在 HI 和 LOW 的范围之内。
- 4) 确认油量（迹）所需要的时间为 5 秒钟。（应看着表）

(2) 釜油量（跡）調整 / Adjusting the amount of oil (oil spots) in the hook / 旋梭油量（迹）調整

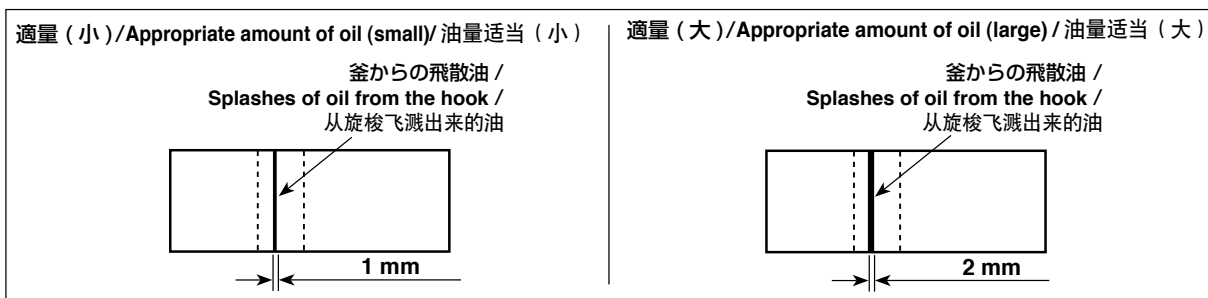


- 1) 下軸前メタルについている油量調節ねじを + の方向 (A 方向) に回すと油量 (跡) は多くなり、- の方向 (B 方向) に回すと油量 (跡) は少なくなります。
- 2) 油量調節ねじで調整した後は、30 秒間程度の空運転を行い油量 (跡) 確認を行ってください。

- 1) Turning the oil amount adjustment screw attached on the hook driving shaft front bushing in the "+" direction (in direction A) will increase the amount of oil (oil spots) in the hook, or in the "-" direction (in direction B) will decrease it.
- 2) After the amount of oil in the hook has been properly adjusted with the oil amount adjustment screw, make the sewing machine run idle for approximately 30 seconds to check the amount of oil in the hook.

- 1) 把下軸前端金属部件上的油量调整螺丝向 + 的方向 (A 方向) 转动, 油量 (迹) 变多, 向 - 的方向 (B 方向) 转动, 油量 (迹) 变少。
- 2) 油量调详螺丝调整后的油迹, 应空运转 30 秒钟左右进行油量 (迹) 的确认。

(3) 釜油量（跡）適量見本 / Sample showing the appropriate amount of oil in the hook / 旋梭油量（油迹）适合标样

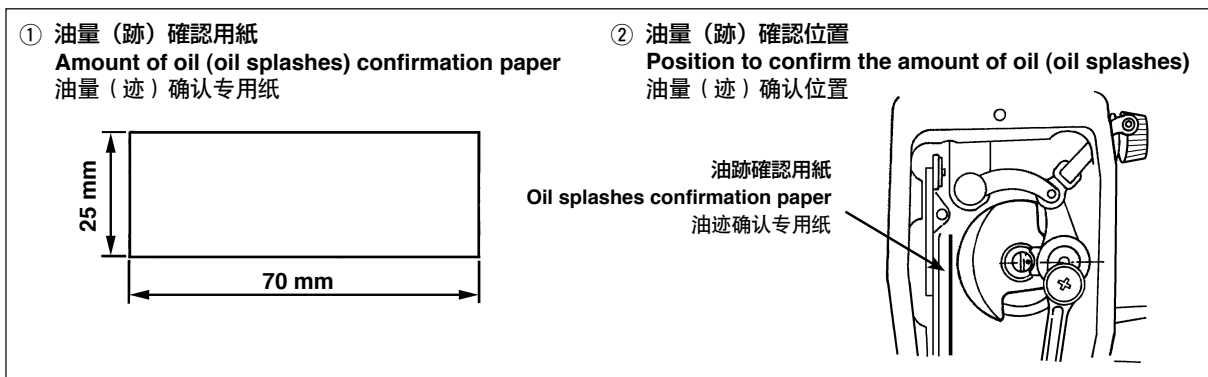


- 1) 図の状態が油量 (跡) 適量を示します。縫製工程によっては調整が必要となりますが、あまり極端に増減しないでください。(少量 = 釜焼付 (釜発熱)、多量 = 縫製品を汚す)
- 2) 油量 (跡) は、3 回 (3 枚) 確認する中で変化しないよう調整してください。

- 1) The state given in the figure shows the appropriate amount of oil (oil splashes). It is necessary to finely adjust the amount of oil in accordance with the sewing processes. However, do not excessively increase/decrease the amount of oil in the hook. (If the amount of oil is too small, the hook will be seized (the hook will be hot). If the amount of oil is too much, the sewing product may be stained with oil.)
- 2) Adjust the amount of oil in the hook so that the oil amount (oil splashes) should not change while checking the oil amount three times (on the three sheets of paper).

- 1) 图示表示油量 (油迹) 适量的状态。虽然根据缝制工序的需要有可能要进行必要的调整, 但是请注意不要过度地增减油量。(油量过少时, 会烧坏旋梭 (发热)。油量过多时, 会脏污缝制品。)
- 2) 油量 (油迹) 应确认 3 次 (3 张) 均无变化。

(4) 面部油量確認 / Confirmation of the amount of oil supplied to the face plate parts / 面部油量确认



※ 以下 2) の作業を行う時は、面板を外し、指が天秤に触れないよう十分注意してください。

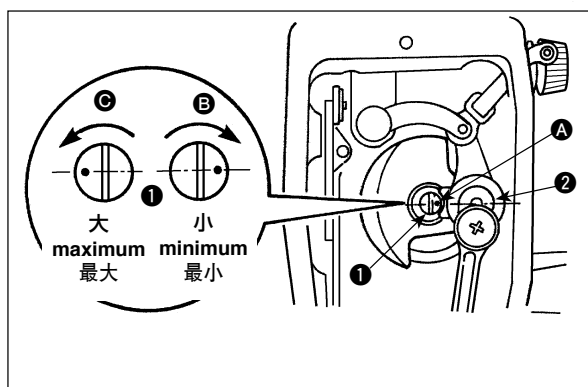
- 1) 冷えた頭部の場合は 3 分程度の空運転を行ってください。(適度な断続運転)
- 2) 油量 (跡) 確認用紙はミシンを運転した状態で挿入してください。
- 3) 油溜りの油面の高さは HI と LOW の範囲内にあることを確認してください。
- 4) 油量 (跡) 確認所要時間は 10 秒間で行ってください。(時計で計ってください。)

- * When carrying out the work described below in 2), remove the face plate and take extreme caution not to allow your fingers to come in contact with the thread take-up lever.
- 1) If the machine has not been sufficiently warmed up for operation, make the machine run idle for approximately three minutes. (Moderate intermittent operation)
 - 2) Place the amount of oil (oil spots) confirmation paper under the hook immediately after the machine stops running.
 - 3) Confirm the height of the oil surface in the oil reservoir is within the range between "HIGH" and "LOW".
 - 4) The time required for the confirmation of the amount of oil (oil splashes) should be completed in ten seconds. (Measure the period of time with a watch.)

※ 进行下列 2) 的作业时, 请卸下面板, 同时要充分注意手指不要碰到挑线杆。

- 1) 冷机头时, 请进行 3 分钟左右的空运转。(适当的断续运转)
- 2) 油量 (迹) 确认专用纸在缝纫机转动后的状态下插进去。
- 3) 请确认油量的油面高度应在 HI 和 LOW 的范围之内。
- 4) 确认油量 (迹) 所需要的时间为 10 秒钟。(请用手表来计测时间。)

(5) 面部油量調節 / Adjusting the amount of oil supplied to the face plate parts / 面部油量的調整

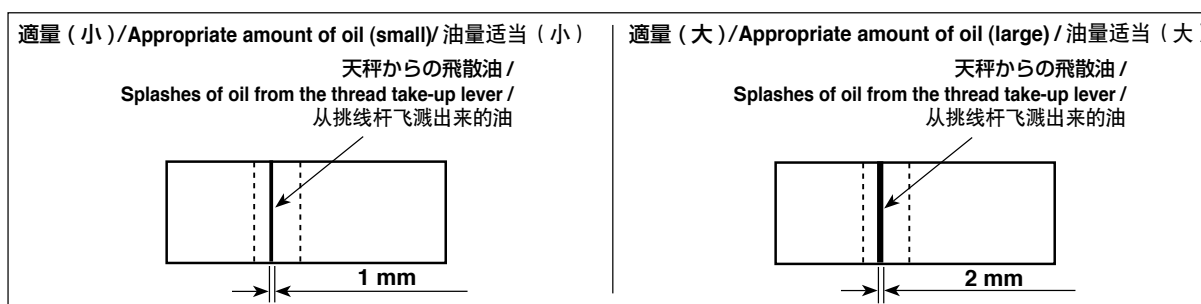


- 1) 天びんおよび針棒クランク部 ② への給油調節は、油量調節ピン ① を回して調節します。
- 2) 調節ピンの刻点 A が図の位置から B 方向に回して針棒クランク ② の近くにきた時、油量は最小となります。
- 3) 図の位置から C 方向に回して針棒クランクと正反対のところにきた時、油量は最大になります。

- 1) Adjust the amount of oil supplied to the thread take-up and needle bar crank ② by turning adjust pin ①.
- 2) The minimum amount of oil is reached when marker dot A is brought close to needle bar crank ② by turning the adjust pin in direction B.
- 3) The maximum amount of oil is reached when marker dot A is brought to the position just opposite from the needle bar crank by turning the adjust pin in direction C.

- 1) 調整挑线杆和针杆曲轴部 ② 的油量时, 转动油量调整销 ① 进行调整。
- 2) 调整销刻点 A 从图的位置向 B 方向转动, 转动到接近针杆曲柄 ② 时, 油量最小。
- 3) 从图上所示的位置向 C 方向转动, 当转到与针杆曲柄的正对面的位置时, 油量为最大。

(6) 面部油量 (迹) 適量見本 / Sample showing the appropriate amount of oil supplied to the face plate parts / 面部油量 (油迹) 适合标样

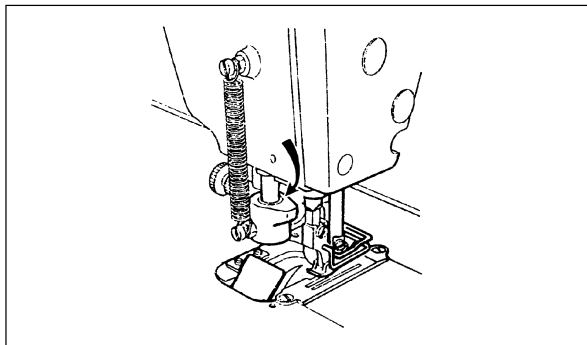


- 1) 図の状態が油量 (迹) 適量を示します。縫製工程によっては調整が必要となりますが、あまり極端に増減しないでください。(少量 = 釜焼付 (釜発熱)、多量 = 縫製品を汚す)
- 2) 油量 (迹) は、3 回 (3 枚) 確認する中で変化しないよう調整してください。

- 1) The state given in the figure shows the appropriate amount of oil (oil splashes). It is necessary to finely adjust the amount of oil in accordance with the sewing processes. However, do not excessively increase/decrease the amount of oil in the hook. (If the amount of oil is too small, the hook will be seized (the hook will be hot). If the amount of oil is too much, the sewing product may be stained with oil.)
- 2) Adjust the amount of oil in the hook so that the oil amount (oil splashes) should not change while checking the oil amount three times (on the three sheets of paper).

- 1) 图示表示油量 (油迹) 适量的状态。虽然根据缝制工序的需要有可能要进行必要的调整, 但是请注意不要过度地增减油量。(油量过少时, 会烧坏旋梭 (发热)。油量过多时, 会脏污缝制品。)
- 2) 油量 (油迹) 应确认 3 次 (3 张) 均无变化。

(7) メス関係の注油 / Lubricating the knife components / 有关切刀的加油 (DLM-5200N)



長期間使用されなかったマシンをご使用になる時は、矢印の箇所に 1 ～ 2 滴注油してください。

If the unit has not been used for along period of time, be sure to lubricate the point marked by an arrow with one or two drops of oil.

使用長時間没有使用的缝纫机时，请往箭头所指示的地方加 1 ～ 2 滴机油。



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

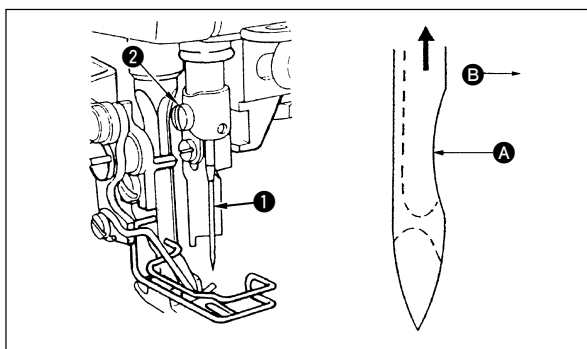
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

10. 針の取り付け方 / ATTACHING THE NEEDLE / 机针的安装方法



針止めねじ ② をゆるめ、針 ① のえぐり部 A が右真横 B の方向にくるように持ちます。

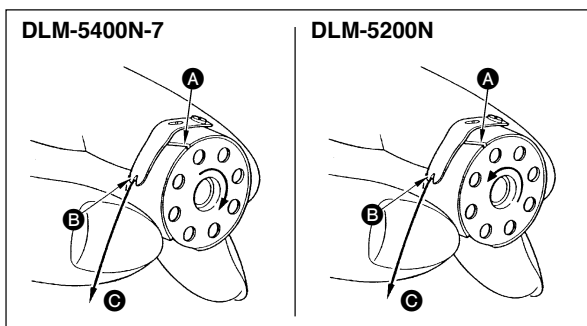
針棒の穴の奥に突き当たるまで深く矢印の方向に差し込みます。

Loosen screw ② , and hold needle ① with its indented part A facing exactly to the right in direction B . Insert the needle fully into the hole in the needle bar in the direction of the arrow until the end of hole is reached.

拧松机针固定螺丝 ②，手拿机针，把机针 ① 的凹部 A 横向转到 B 的方向。

然后把机针沿箭头方向插进针杆孔的深处。

11. ボビンの入れ方 / SETTING THE BOBBIN INTO THE BOBBIN CASE / 梭芯的安装方法



- 1) 手拿梭芯，让线往右绕的方向，把它放入梭壳。
- 2) 把线穿过梭壳的穿线口 A，然后把线往 C 方向拉，从线张力弹簧下面的穿线口 B 拉出来。

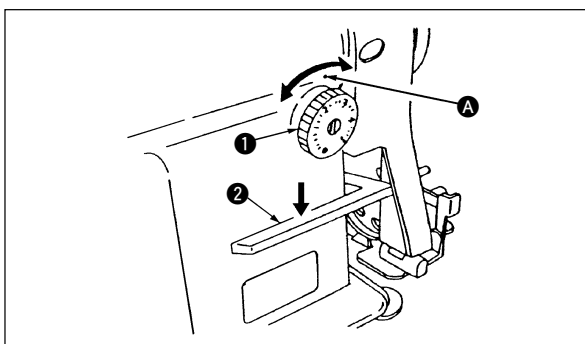
- 1) 糸が右巻き (DLM-5400N-7)、または左巻き (DLM-5200N) になるようにボビンをボビンケースに入れます。

- 2) 糸をボビンケースの糸通し口 A に通し、そのまま糸を C の方向に引くと、糸調子ばねの下を通過して糸口 B に引き出せます。

- 1) Install the bobbin in the bobbin case so that the thread wound direction is clockwise (DLM-5400N-7) or counterclockwise (DLM-5200N) .
- 2) Pass the thread through thread slit A , and pull the thread in direction C . By so doing, the thread will pass under the tension spring and come out from notch B .

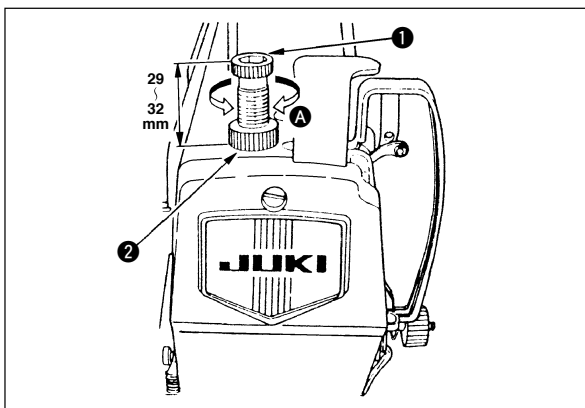
 警告	ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。
 WARNING : Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.	
 警告	为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

12. 縫い目長さの調節 / ADJUSTING THE STITCH LENGTH / 缝迹长度的调节



- 1) 送り調節ダイヤル ① を矢印の方向に回して、希望する数字をアームの刻点 A に合わせます。
 - 2) 送り目盛を大から小に変更する時は、送りレバー ② を矢印の方向に押しながら送り調節ダイヤル ① を回してください。
- 1) Turn stitch length dial ① in the direction of the arrow, and align the desired number to marker dot A on the machine arm.
 - 2) When you want to decrease the stitch length, turn stitch length dial ① while pressing feed lever ② in the direction of the arrow.
- 1) 沿箭头方向转动送布调节刻度盘 ①，并把希望的数字对准机臂的刻点 A。
 - 2) 从大往小变更送布刻度时，请在朝箭头方向按下送布拨杆 ② 的同时转动调节刻度盘 ① 便可以调节。

13. 押え圧力の調節 / PRESSER FOOT PRESSURE / 压脚压力的调节

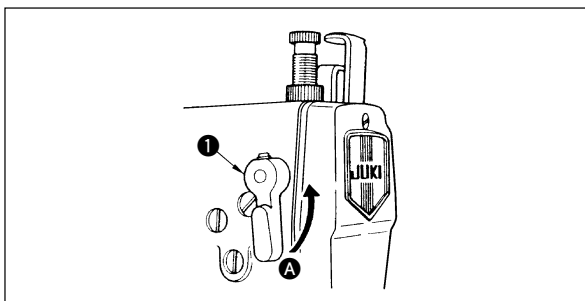


ナット ② をゆるめ、押え調節ねじ ① を右へ A の方向に回すと強くなります。

Loosen nut ②. As you turn presser spring regulator ① clockwise in direction A, the presser foot pressure will be increased.

拧松螺母 ②，向右 A 的方向转动调节螺丝 ① 压脚压力变强。

14. 押え上げ / HAND LIFTER / 压脚提升



押えを上げた位置で停止させるには、押え上げレバー ① を A の方向に回します。

To stop the machine with its presser foot up, turn hand lifter lever ① in the direction A.

让压脚停止在上升的位置，把压脚提升拨杆 ① 转到 A 的方向。



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

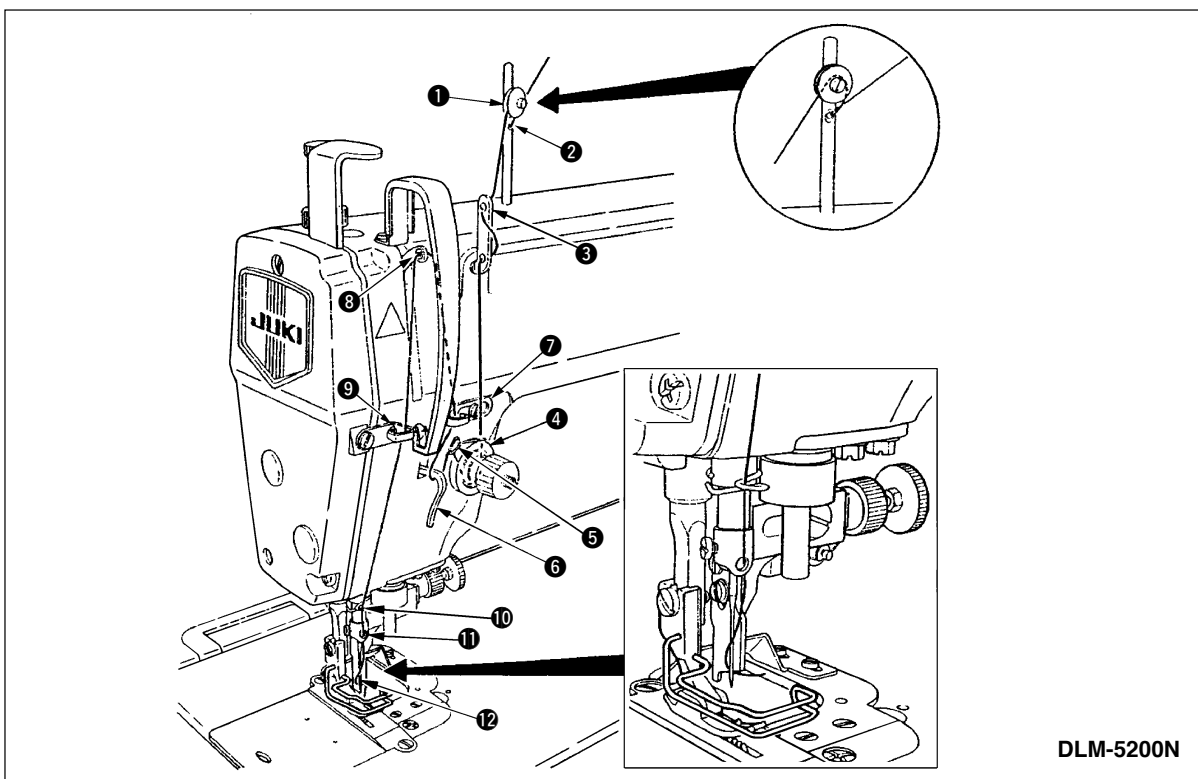
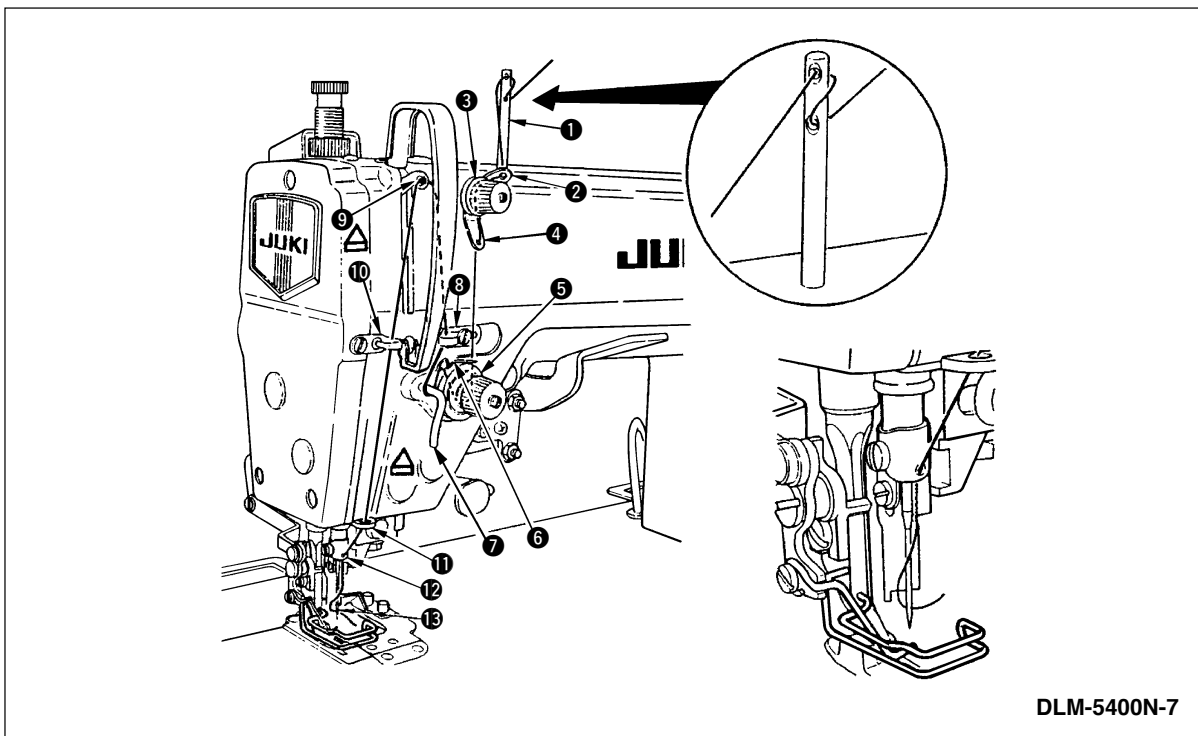
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



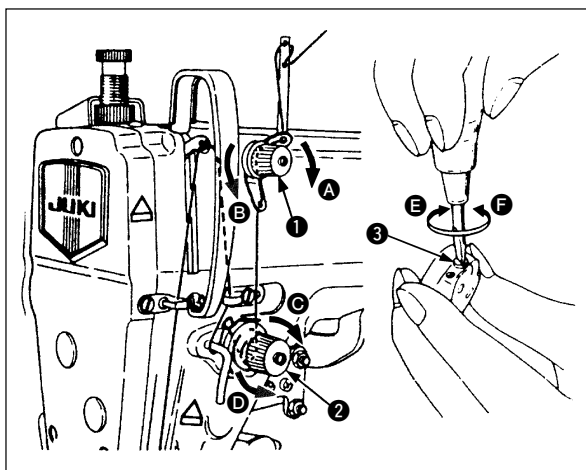
警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

15. 上糸の通し方 / THREADING THE MACHINE HEAD / 上线穿线方法



16. 糸調子 / THREAD TENSION / 线张力



1. 上线张力的调整

- 1) 把第一线张力螺母 ① 向右 (A 方向) 转动, 切线后针尖上的留线长度变短。向左 (B 方向) 转动, 则变长。
(DLM-5400N-7)
- 2) 把第二线张力螺母 ② 向右 (C 方向) 转动, 上线张力变强。向左 (D 方向) 转动则变弱。

2. 底线张力的调整

- 1) 把线张力螺丝 ③ 向右 (E 方向) 转动, 底线张力变强。
- 2) 向左 (F 方向) 转动, 则变弱。

1. 上糸張力の調節

- 1) 第一糸調子ナット ① を右へ (A) の方向に回すと、糸切り後、針先に残る糸の長さが短くなります。左へ (B) の方向に回すと、長くなります。
(DLM-5400N-7)
- 2) 第二糸調子ナット ② を右へ (C) の方向に回すと、上糸張力は強くなります。左へ (D) の方向に回すと、弱くなります。

2. 下糸張力の調節

- 1) 糸調子ねじ ③ を右へ (E) の方向に回すと、下糸張力は強くなります。
- 2) 左へ (F) の方向に回すと、弱くなります。

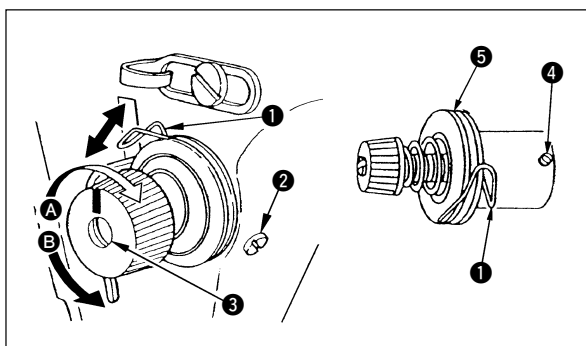
1. Adjusting the needle thread tension

- 1) As you turn thread tension No.1 nut ① clockwise (in direction A), the thread remaining on the needle after thread trimming will be shorter. As you turn nut ① counter clockwise (in direction B), the thread length will be longer.
(DLM-5400N-7)
- 2) As you turn thread tension nut ② clockwise (in direction C), the needle thread tension will be increased. As you turn nut ② counterclockwise (in direction D), the needle thread tension will be decreased.

2. Adjusting the bobbin thread tension

- 1) As you turn tension adjust screw ③ clockwise (in direction E), the bobbin thread tension will be increased.
- 2) As you turn screw ③ counterclockwise (in direction F), the bobbin thread tension will be decreased.

17. 糸取りばね / THREAD TAKE-UP SPRING / 挑线弹簧



1. 改变挑线弹簧 ① 的行程量时

- 1) 拧松线张力器的固定螺丝 ②。
- 2) 把线张力杆 ③ 向右 (A 方向) 转动, 行程量变大。
- 3) 向左 (B 方向) 转动, 则行程量变小。

2. 改变挑线弹簧 ① 的压力时

- 1) 拧松固定螺丝 ②, 卸下线张力器 (组件) ⑤。
- 2) 拧松线张力杆固定螺丝 ④ 进行调节。
- 3) 把线张力杆 ③ 向右 (A 的方向) 转动, 压力变强。
- 4) 向左 (B 的方向) 转动, 压力变弱。

1. 糸取りばね ① のストローク量を変えるには、

- 1) 糸調子台の止めねじ ② をゆるめます。
- 2) 糸調子棒 ③ を右 (A) の方向に回すと大きくなります。
- 3) 左に (B) の方向に回すと小さくなります。

2. 糸取りばね ① の圧力を変える時は、

- 1) 止めねじ ② をゆるめ、糸調子 (組) ⑤ を取り外します。
- 2) 糸調子棒止めねじ ④ をゆるめて調節します。
- 3) 糸調子棒 ③ を右に (A) の方向に回すと強くなります。
- 4) 左に (B) の方向に回すと弱くなります。

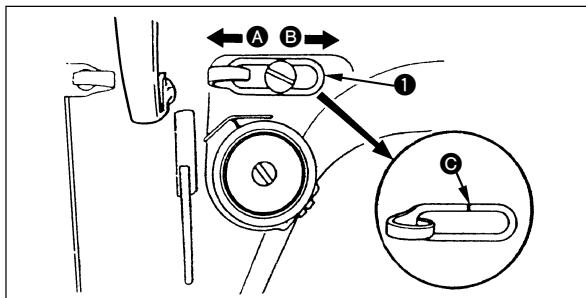
1. Changing the stroke of thread take-up spring ①

- 1) Loosen setscrew ②.
- 2) As you turn tension post ③ clockwise (in direction A), the stroke of the thread take-up spring will be increased.
- 3) As you turn the knob counterclockwise (in direction B), the stroke will be decreased.

2. Changing the pressure of thread take-up spring ①

- 1) Loosen setscrew ②, and remove thread tension (asm.) ⑤.
- 2) Loosen setscrew ④.
- 3) As you turn tension post ③ clockwise (in direction A), the pressure will be increased.
- 4) As you turn the post counterclockwise (in direction B), the pressure will be decreased.

18. たびん糸取り量の調整 / ADJUSTING THE THREAD TAKE-UP STROKE / 挑线杆挑线量的调整



- 1) 縫制厚料時、把导线器 ① 向左 A 的方向移动、挑线量变大。
- 2) 縫制薄料時、把导线器 ① 向右 B 的方向移动、挑线量变小。
- 3) 导线器 ① 的刻线 C 在螺丝的中心位置时是标准位置。

- 1) 厚物を縫う時は、糸案内 ① を左 A 方向に動かして糸取り量を多くします。
- 2) 薄物を縫う時は、糸案内 ① を右 B 方向に動かして糸取り量を少なくします。
- 3) 糸案内 ① は、刻線 C がねじの中心に一致するのが標準的な位置です。

- 1) When sewing heavy-weight materials, move thread guide ① to the left (in direction A) to increase the length of thread pulled out by the thread take-up.
- 2) When sewing light-weight materials, move thread guide ① to the right (in direction B) to decrease the length of thread pulled out by the thread take-up.
- 3) Normally, thread guide ① is positioned in a way that marker line C is aligned with the center of the screw.



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

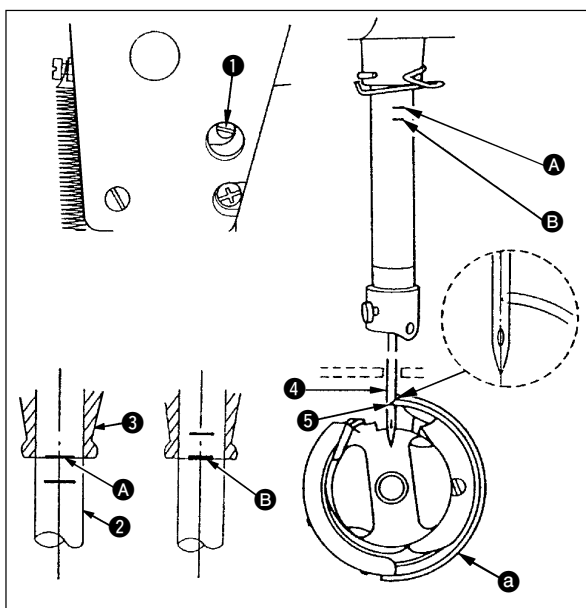
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

19. 針と釜の関係 / NEEDLE-TO-HOOK RELATIONSHIP / 机针和旋梭的关系



- 4) After making the adjustments mentioned in the above steps, align hook blade point ⑤ with the center of needle ④. Provide a clearance of 0.04 mm to 0.1 mm (reference value) between the needle and the hook, then securely tighten setscrews in the hook.

(Caution)

If the clearance between the blade point of hook and the needle is smaller than the specified value, the blade point of hook will be damaged. If the clearance is larger, stitch skipping will result.

The part No. of the hook

DLM-5200N : B18301270A0

DLM-5400N-7 : 11141355

1. 針と釜は次のように合わせます。

- 1) はずみ車を回して針棒を最下点にし、針棒抱き止めねじ ① をゆるめます。

(針棒の高さを決めます。)

- 2) 針棒 ② の刻線 A を針棒下メタル ③ の下端に合わせ、針棒抱き止めねじ ① を締め付けます。

(釜 a の取付位置を決めます。)

- 3) 2 本の釜止めねじをゆるめ、はずみ車を回して針棒 ② が上る方向で刻線 B を針棒下メタル ③ の下端に合わせます。

- 4) この状態で釜剣先 ⑤ を針 ④ の中心に合わせ、針と釜のすきまが 0.04 ~ 0.1 mm (目安) になるようにして釜止めねじを固く締めてください。

(注意)

すきまが狭すぎると、釜の剣先を傷めます。すきまが広すぎると、目とびします。

釜の品番

DLM-5200N : B18301270A0

DLM-5400N-7 : 11141355

1. Adjust the timing between the needle and the hook as follows :

- 1) Turn the handwheel to bring the needle bar down to the lowest point of its stroke, and loosen setscrew ①.

(Adjusting the needle bar height)

- 2) Align marker line A on needle bar ② with the bottom end of needle bar lower bushing ③, then tighten set-screw ①.

(Adjusting position of the hook a)

- 3) Loosen the two hook setscrews, turn the handwheel and align marker line B on ascending needle bar ② with the bottom end of needle bar lower bushing ③.

1. 机针和旋梭按如下方法进行调节。

- 1) 转动飞轮，让针杆下降到最下点，然后拧松针杆套管固定螺丝 ①。
- (决定针杆高度)
- 2) 把针杆 ② 的刻线 A 对准针杆下铁块 ③ 的下端，然后拧紧针杆套管固定螺丝 ①。
- (决定旋梭 ④ 的安装位置)
- 3) 拧松 2 根旋梭固定螺丝，转动飞轮在针杆 ② 上升的方向，把刻线 B 对准针杆下铁块 ③ 的下端。

- 4) 在此状态下，让旋梭尖 ⑤ 对准机针 ④ 的中心，把机针与旋梭的间隙调整为 0.04 ~ 0.1mm(大致)，然后拧紧螺丝。

(注意) 间隙过小容易损伤旋梭尖。间隙过大时容易发生跳线。

旋梭货号

DLM-5200N : B18301270A0

DLM-5400N-7 : 11141355



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

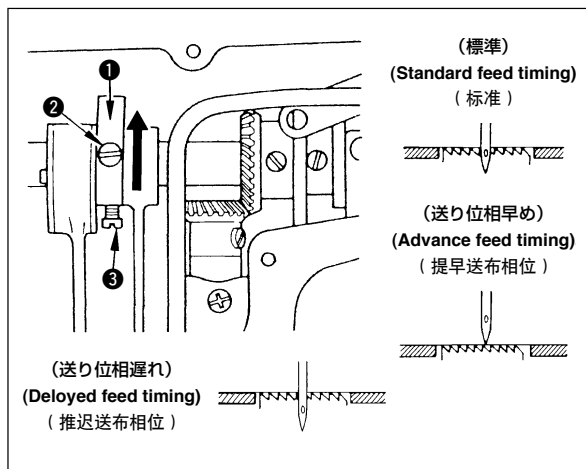
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

20. 送り位相の調整 / ADJUSTING THE FEED TIMING / 送布相位的调节



- 1) 调节时，拧松送布偏心凸轮 ① 的固定螺丝 ②③ 朝箭头或朝箭头相反的方向移动送布偏心凸轮 ①，然后把固定螺丝拧紧固定。
- 2) 送布牙比针板低送布牙上面和针孔上端对准针板上面的位置为标准位置。
- 3) 为了防止布偏移，把送布偏心凸轮朝箭头方向移动，提早送布相位。
- 4) 为了使紧线良好，让送布相位推迟时，把送布偏心凸轮朝反箭头方向移动。

(注意) 不要移动过多，过多会发生断针。

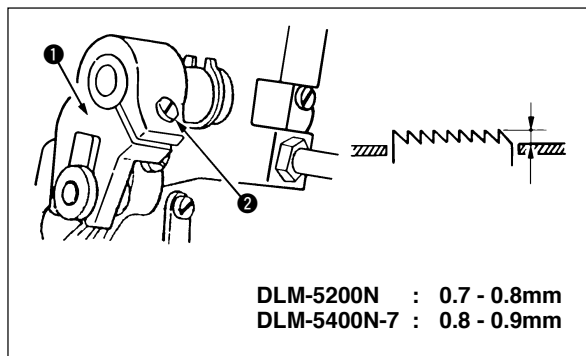
- 1) 調節は送り偏心カム ① の止めねじ ②・③ をゆるめ、送り偏心カム ① を矢印または反矢印方向に移動させ、止めねじを固く締めます。
- 2) 標準の場合は、送り歯が針板より沈む時、送り歯上面と針穴上端が、針板上面に一致する位置に合わせます。
- 3) いさり(布ずれ)防止のために送り位相を早めるには、送り偏心カムを矢印方向に移動させます。
- 4) 糸締まりを良くするために送り位相を遅らせるには、送り偏心カムを反矢印方向に移動させます。

(注意) 移動しすぎると、針折れの原因となります。

- 1) Loosen screw ② and ③ in feed eccentric cam ①, move the feed eccentric cam ① in the direction of the arrow or opposite direction of the arrow, and firmly tighten the screws.
- 2) For the standard adjustment adjust so that the top surface of feed dog and the top end of needle eyelet are flush with the top surface of throat plate when the feed dog descends below the throat plate.
- 3) To advance the feed timing in order to prevent uneven material feed, move the feed eccentric cam in the direction of the arrow.
- 4) To delay the feed timing in order to increase stitch tightness, move the feed eccentric cam in the opposite direction from the arrow.

(Caution) Be careful not to move the feed eccentric cam too far, or else needle breakage may result.

21. 送り歯の高さ / HEIGHT OF THE FEED DOG / 送布牙的高度



送り歯の高さを調節するには、

- ① 上下送り二又 ① の締めねじ ② をゆるめます。
- ② 送り台を上下に動かして調節します。
- ③ 締めねじ ② を固く締めます。

To adjust the height of feed dog:

- ① Loosen screw ② of crank ①.
- ② Move the feed bracket up or down to make adjustment.
- ③ Securely tighten screw ②.

送布牙高度的调节方法如下。

- ① 拧松上下送布叉 ① 的固定螺丝 ②。
- ② 上下移动送布台进行调节。
- ③ 拧紧固定螺丝 ②。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

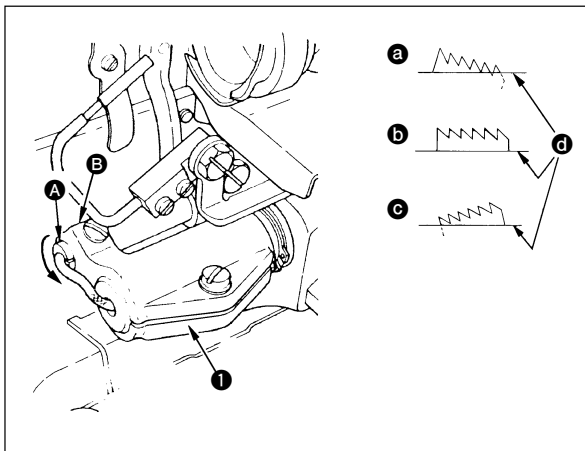
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

22. 送り歯の傾斜 / TILT OF THE FEED TIMING / 送布牙的倾斜



- 1) 標準の傾斜度（水平）為送布台軸の刻点 **A** 与送布台曲軸 **1** 的 **B** 部一致的位置。
- 2) 为了防止起皱，请拧松固定螺丝，把螺丝刀插入送布台轴，朝箭头方向转 90 度，让送布牙向上倾斜。
- 3) 为了减少布的偏移，请朝箭头方向转 90 度，让送布牙向下倾斜。

（注意） 调节完送布牙的倾斜之后，送布牙的高度会发生变化，因此请再次确认送布牙的高度。

a 前方向上 **b** 标准 **c** 前方下降 **d** 工件

- 1) 標準の傾き（水平）は、送り台軸の刻点 **A** が送り台腕 **1** の **B** 部が一致している時です。
- 2) パッカリング防止のため、傾斜を前上がりには、止めねじをゆるめ、送り台軸にドライバーを差し込み、矢印方向に 90° 回します。
- 3) いさり（布ずれ）を少なくするため、傾斜を前下がりには、反矢印方向に 90° 回します。

（注意） 送り歯の傾斜の調節をすると送り歯の高さが変わりますので再確認してください。

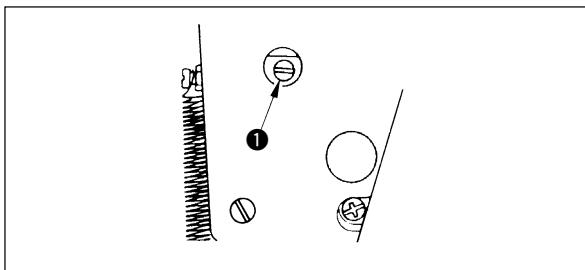
a 前上がり **b** 標準 **c** 前下がり **d** ゲージ

- 1) The standard tilt (horizontal) of the feed dog is obtained when marker dot **A** on the feed bar shaft is aligned with marker dot **B** on feed rocker **1**.
- 2) To tilt the feed dog with its front up in order to prevent puckering, loosen the setscrew, and turn the feed bar shaft 90 degrees in the direction of the arrow, using a screwdriver.
- 3) To tilt the feed dog with its front down in order to prevent uneven material feed, turn the feed bar shaft 90 degrees in the opposite direction from the arrow.

（Precaution） Whenever the feed dog tilt is adjusted, the feed dog height will be changed. So, it is necessary to check the feed dog height after tilt adjustment.

a Front up **b** Standard **c** Front down **d** Gauge

23. 押え高さの調節 / ADJUSTING THE HEIGHT OF THE PRESSER FOOT / 压脚高度的调整



- 1) 押えの高さや角度を変える時は、押え棒抱き止めねじ **1** をゆるめて調節します。
- 2) 調節後は、止めねじを固く締めます。

- 1) Loosen setscrew **1**, and adjust the presser foot height and the angle of the presser foot.
- 2) After adjustment, securely tighten the setscrew **1**.

- 1) 改变压脚的高度或角度时，请拧送压脚杆固定螺丝 **1** 进行调节。
- 2) 调节后，请拧紧固定螺丝。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

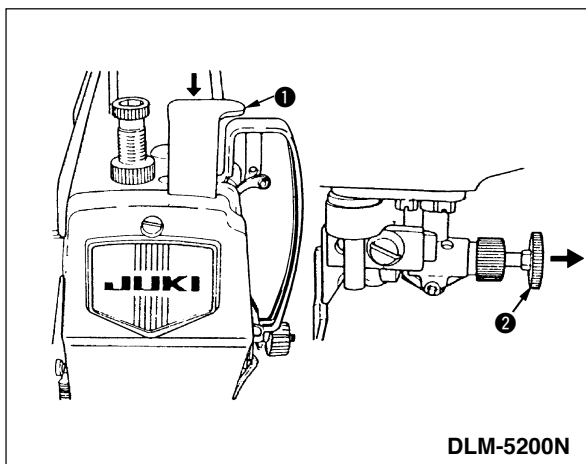
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

24. メスについて / CLOTH CUTTING KNIFE / 切刀



DLM-5200N

1. メスの操作 (DLM-5200N)

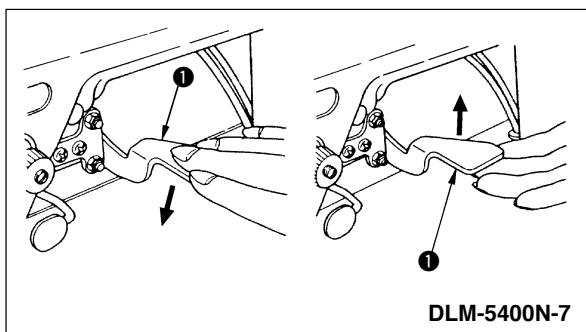
- 1) メスを作動させる場合には、メスセット板 ① を押し下げてください。
メスが下がってミシンの運転と同時に駆動します。
- 2) メス動作を停止させ、通常の本縫に切り換える場合は、つまみ ② を矢印方向に引いてください。
メスは上に上がります。

1. Operation of the cloth cutting knife (DLM-5200N)

- 1) To actuate the cloth cutting knife, press down knife setting plate ①.
The cloth cutting knife will be lowered, and will then be actuated while the machine is being driven.
- 2) To stop the cloth cutting knife and reset the machine to the normal lockstitching mode, pull knob ② in the direction of the arrow.

1. 切刀的操作 (DLM-5200N)

- 1) 让切刀动作时，请按压切刀安装板 ①。
切刀下降，缝纫机同时驱动。
- 2) 让切刀停止动作，转换为通常的平缝时，请沿箭头方向拉出旋钮 ②。



DLM-5400N-7

1. 切刀的操作 (DLM-5400N-7)

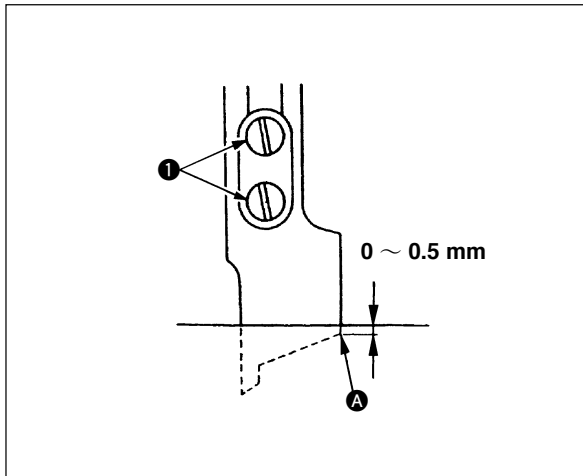
- 1) 让切刀动作时，请把机头上的装卸杆 ① 放下。
- 2) 让切刀停止动作时，请把装卸杆 ① 抬起。切刀上升，然后停止。
- 3) 切刀上升下降时，请让缝纫机停止之后再操作。

1. メスの操作 (DLM-5400N-7)

- 1) メスを作動させる場合、頭部に付いている着脱レバー ① を下におろしてください。
メスが下がって、ミシンの逆転と同時に駆動します。
- 2) メスを停止させる場合、着脱レバー ① を上に上げてください。メスは上がり、停止します。
- 3) メスを上げ下げする時は、ミシンを停止させてから操作してください。

1. Operation of the cloth cutting knife (DLM-5400N-7)

- 1) To actuate the cloth cutting knife, lower attaching/removing lever ① mounted on the machine head.
If the cloth cutting knife is lowered, it will be actuated while the machine is being driven.
- 2) To stop the cloth cutting knife, raise attaching/removing lever ①. The cloth cutting knife will then be raised and stopped.
- 3) When raising or lowering the cloth cutting knife, make sure that the machine is stopped.



2. メスの取り付け

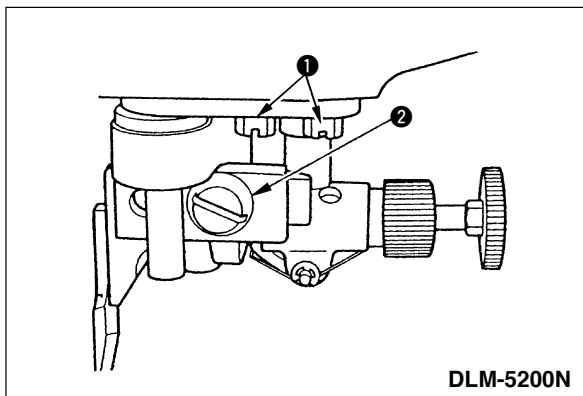
- 1) メスの取り付けは図に示すように、メスが最下点に下がった時、メスの **A** 部がゲージ上面より 0 ~ 0.5mm 下がるようにメスを上下に調節して取り付けます。
- 2) メスの交換は 2 本のメス止めねじ **1** をゆるめて行います。

2. Attaching the cloth cutting knife

- 1) Raise or lower the cloth cutting knife so that section **A** of the cloth cutting knife is positioned 0 to 0.5mm below the top face of the gauge when the knife is in its lowest position.
- 2) Loosen two knife set screws **1**, and replace the cloth cutting knife.

2. 切刀的安装

- 1) 如图所示安装切刀，切刀下降到最下点时，上下移动切刀，让切刀的 **A** 部比规格零件上面低 0 ~ 0.5mm。
- 2) 更换切刀时，请拧松 2 个切刀固定螺丝 **1** 后进行更换。



3. 切断幅の変更 (DLM-5200N)

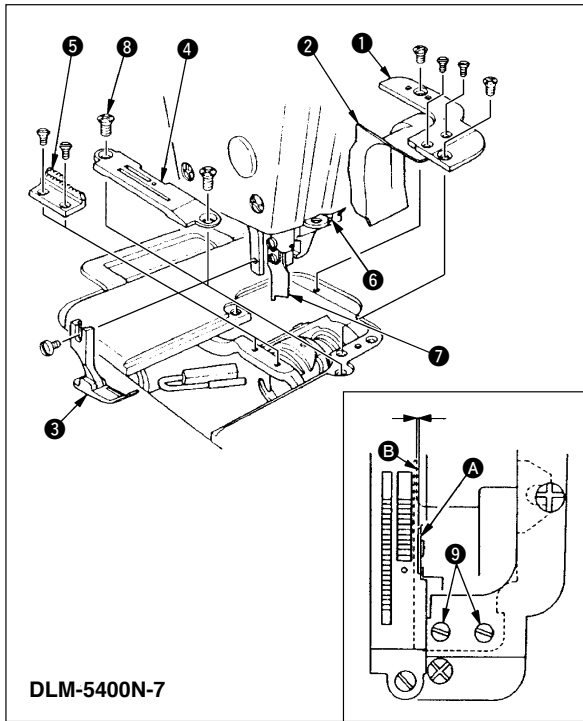
- 1) 切断幅はゲージにより決まります。
ゲージを交換した時には、メスの平行度を出すためにメス案内軸止めねじ **1** をゆるめて、平行を出し、切れ味を良好にしてください。
- 2) ゲージ寸法の変更などにより、メスの位置を変更する場合は、ねじ **2** をゆるめて、下側ゲージの刃とメスの刃が接触するようにしてねじ **2** を固定してください。
- 3) 標準仕様では、3.2mm のゲージセットが取り付けられています。

3. 切断宽度的变更 (DLM-5200N)

- 1) 切断宽度通过更换规格零件来决定。
更换规格零件时，请拧松切刀导向轴固定螺丝 **1**，平行地拉出切刀，保持良好的切断质量。
- 2) 因变更了规格零件的尺寸，而需要变更切刀位置时，请拧松螺丝 **2**，让切刀刃接触下侧规格零件的刀刃，然后拧紧螺丝 **2**。
- 3) 标准规格安装的是 3.2mm 的规格组件。

3. Changing the cutting width (DLM-5200N)

- 1) The gauge decides the cutting width.
When the gauge is replaced, loosen knife guiding shaft setscrew **1** so that proper parallelism is obtained and the sharpness of the knife blade is increased as shown in the figure.
- 2) When the position of the knife is changed in accordance with the change of the gauge size, loosen set screw **2**, and position the knife so that the blade of the lower gauge comes in contact with the knife blade. Then tighten set screw **2**.
- 3) For the standard machine, a 3.2 mm wide gauge is installed at the time of delivery.



3. 切断宽度的变更 (DLM-5400-7)

- 切断宽度有 2.4、3.2、4、4.8、6.4、9.5mm 六种。
 - 1) 卸下针板 ① (带针板布屑外罩 ②)、压脚 ③、工件 ④、送布牙 ⑤。
 - 2) 拧松刀架固定螺丝 ⑥。
 - 3) 安装上适合切断宽度的送布牙、工件、压脚、针板布屑外罩。
 - 4) 转动飞轮，把布切刀 ⑦ 下降到最下点。
 - 5) 把切刀 ⑦ 的前端部轻轻地顶到工件 A 面，然后拧紧切刀支架固定螺丝 ⑥。
 - (另外，用手指把工件固定螺丝 ⑧ 按压到布切刀侧，然后拧紧，就可以使切刀锋利地切断。)
 - 6) 拧松针板布屑外罩固定螺丝 ⑨，针板布屑外罩 B 面在离工件 A 面 0 ~ 0.5mm 的位置。
 - 7) 拧松针板布屑固定螺丝 ⑨。
- 变更切断宽度需要的更换零件，请参阅更换零件一览表。

(注意) 2.4mm 切断宽度时，不能使用拨线杆。

3. 切断幅の変更 (DLM-5400N-7)

- 裁断幅は、2.4、3.2、4、4.8、6.4、9.5mm の 6 種類があります。
 - 1) 針板 ① (針板布くずカバー ② 付き)、押え ③、ゲージ ④、送り歯 ⑤ を外します。
 - 2) メス支え止めねじ ⑥ をゆるめます。
 - 3) 必要な裁断幅に合った送り歯、ゲージ、押え、針板布くずカバーを取り付けます。
 - 4) はずみ車を回し、布切りメス ⑦ を最下点にします。
 - 5) メス ⑦ 先端部をゲージ A 面に軽く押し当てながら、メス支え止めねじ ⑥ を締めます。
(また、切れ味を良くする方法として、ゲージ止めねじ ⑧ を布切りメス側に指で押し付けながら、締める方法もあります。)
 - 6) 針板布くずカバーは、針板布くずカバー止めねじ ⑨ をゆるめ、針板布くずカバー B 面が、ゲージ A 面より 0 ~ 0.5mm 中に入った位置にします。
 - 7) 針板布くずカバー止めねじ ⑨ を締めます。
- 裁断幅変更は、交換部品一覧表に基づいて関係部品を合わせてください。

(注意) 2.4mm 裁断幅では、ワイパーは使用できません。

3. Changing the cutting width (DLM-5400N-7)

- Six different cutting widths can be selected : 2.4, 3.2, 4, 4.8, 6.4 and 9.5mm.
 - 1) Remove throat plate ① (with waste cloth cover ② of the throat plate), presser foot ③, gauge ④ and feed dog ⑤.
 - 2) Loosen knife support set screw ⑥.
 - 3) Attach the feed dog, gauge, presser foot and the waste cloth cover of the throat plate which are all necessary for establishing cutting width.
 - 4) Turn the hand wheel, and bring cloth cutting knife ⑦ to its lowest position.
 - 5) Tighten knife support set screw ⑥ while lightly pressing the top end of cloth cutting knife ⑦ to face A of the gauge.
(To increase the sharpness of the knife, tighten gauge set screw ⑧ while pressing the gauge set screw onto the side of the cloth cutting knife with your fingers.)
 - 6) Loosen waste cloth cover setscrews ⑨ of the throat plate, and set the waste cloth cover in place so that face B of the waste cloth cover is 0 to 0.5 mm inside of face A of the gauge.
 - 7) Tighten waste cloth cover set screws ⑨ of the throat plate.
- When the cutting width is changed, be sure to use the relevant components according to the "Table of replacement components."

(Precaution) The wiper cannot be used when the cutting width is set at 2.4mm.

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

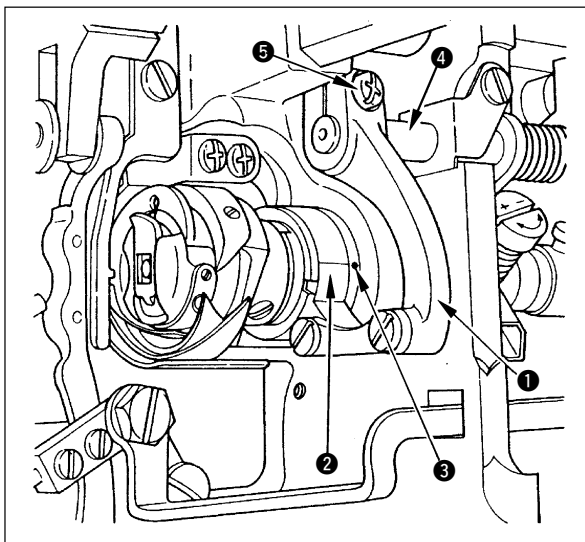
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

25. 動メスの初期位置調整 / ADJUSTING THE INITIAL POSITION OF THE MOVING KNIFE / 移动刀初期位置的调整 (DLM-5400N-7)

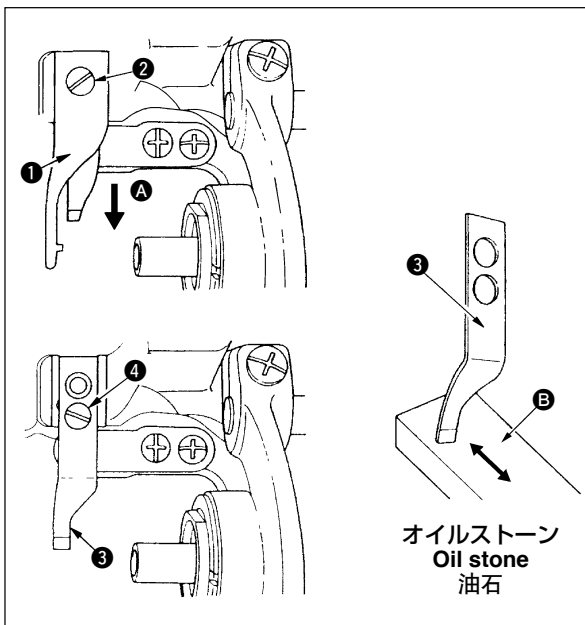


- 1) メス駆動腕 ① の締めねじ ⑤ をゆるめます。
- 2) 動メス台 ② の刻線が、下軸前メタル ③ の刻点と一致するように、動メス台を回します。
- 3) 2) の位置で、メス駆動腕の締めねじ ⑤ を締めてメス駆動軸 ④ に固定します。

- 1) Loosen set screw ⑤ of knife driving arm ①.
- 2) Turn the moving knife base until the engraved marker line on moving knife base ② is aligned with the engraved marker dot on front bushing ③ of the hook driving shaft.
- 3) When the moving knife has reached the position specified above, tighten set screw ⑤ of the knife driving arm so that the knife driving arm is securely fixed to knife driving shaft ④.

- 1) 拧松切刀驱动曲柄 ① 的固定螺丝 ⑤。
- 2) 转动移动刀座，让移动刀座 ② 的刻线和上轴前端块 ③ 的刻点对齐。
- 3) 在 2) 的位置，拧紧切刀驱动曲柄的固定螺丝 ⑤，把切刀固定倒切刀驱动轴 ④。

26. 固定メスの交換 / REPLACING THE COUNTER KNIFE / 固定刀的更换 (DLM-5400N-7)



- 1) 中釜押え ① の止めねじ ② をゆるめて、中釜押えを外します。
 - 2) 固定メス ③ を止めねじ ④ をゆるめて、外します。
 - 3) 固定メス ③ を取り付けるときは、逆の順序で行います。
 - 4) 中釜押えを取り付ける時は、A の方向に押しながら、ねじを締めてください。
- 糸の切れ味が悪くなった時、固定メス ③ を B 図のように研いでください。

(注意) 固定メスを研ぎ直す際は、取り扱いに注意してください。

- 1) Loosen set screw ② of bobbin case opening lever ①, and remove the bobbin case opening lever.
 - 2) Loosen set screw ④, and remove counter knife ③.
 - 3) To install the counter knife ③, follow the above procedure in reverse order.
 - 4) When attaching the bobbin case opening lever, tighten the set screw while pressing the lever in direction A.
- If the counter knife blade becomes blunt, grind counter knife blade ③ as shown in B using an oilstone.

(Caution) When re-sharpening the knife blade, extra special care must be taken on the handling of the knife.

- 1) 拧松中旋梭压脚 ① 的固定螺丝 ②，卸下中旋梭压脚。
- 2) 拧松固定刀 ③ 的固定螺丝 ④，卸下固定刀。
- 3) 安装固定刀 ③ 时，请按照相反的顺序来进行操作。

- 4) 安装中旋梭压脚时，请向 A 方向按压，并把螺丝拧紧。
- 切线效果不好时，请如 B 图所示的那样研磨固定刀 ③。

(注意) 研磨固定刀时请注意研磨方法。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

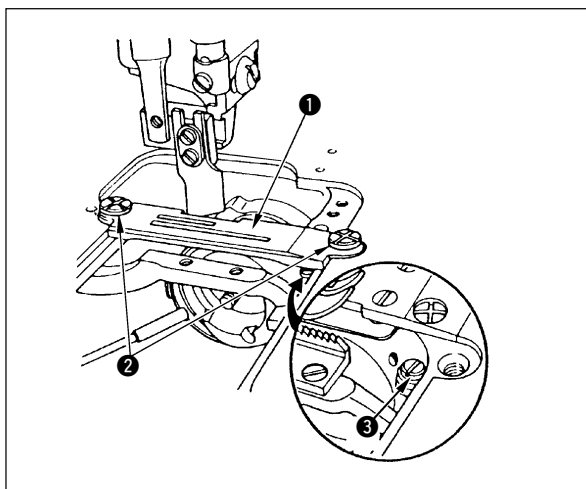
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

27. 固定メス圧の調整 / ADJUSTING THE PRESSURE OF THE COUNTER KNIFE / 固定刀压力的调整 (DLM-5400N-7)

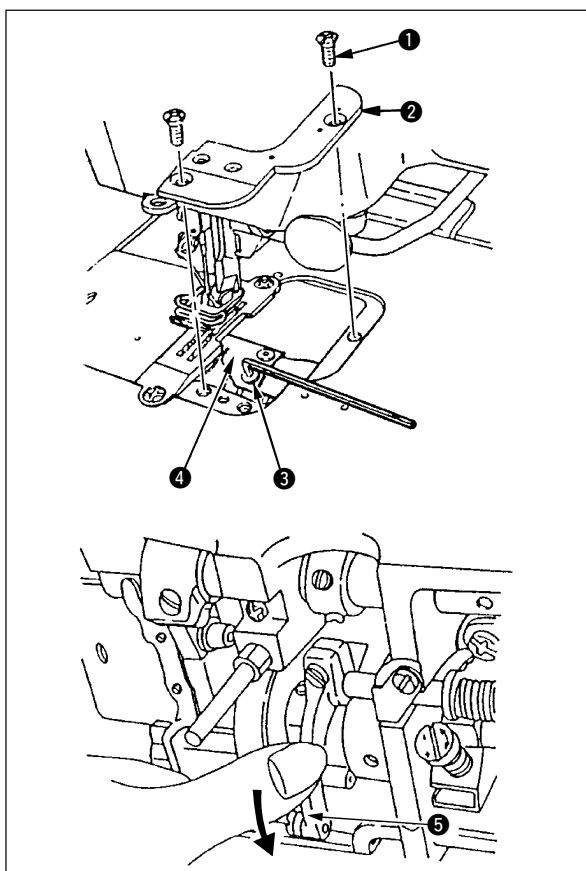


- 1) ゲージ ① を止めねじ ② をゆるめて外します。
- 2) 固定メス回しねじ ③ を回すと、メス圧が調整できます。
ねじを右に回すと、動メスとのメス圧が強くなり、左に回すとメス圧が弱くなります。

- 1) Loosen set screws ②, and remove gauge ①.
- 2) Turning counter knife pressure screw ③ will adjust the pressure of the counter knife.
Turning the screw clockwise will increase the pressure of the moving knife and turning the screw counterclockwise will decrease the pressure of the moving knife.

- 1) 拧松固定螺丝 ②，卸下工件 ①。
- 2) 转动固定刀螺丝 ③，就可以调整切刀压力。向右转动螺丝，移动刀的刀压力变强，向左转动，则切刀压力变弱。

28. 動メスの交換 / REPLACING THE MOVING KNIFE / 移动刀的更换 (DLM-5400N-7)



- 1) メス着脱レバーを上げて、メスを上げます。
- 2) 止めねじ ① を外して、針板 ② を外します。
- 3) はずみ車を回して、針棒を最高点付近に上げます。
- 4) メス駆動腕 ⑤ を押して動メスを回転させ、動メス止めねじ ③ が上になる位置で保持します。
- 5) 付属の六角レンチを使って、③ の止めねじを外し、動メス ④ を取り外してください。
- 6) 動メスを取り付ける時は、逆の順序で行ってください。

- 1) Lift the knife attaching/removing lever so that the knife is raised.
- 2) Remove set screw ①, and remove throat plate ②.
- 3) Turn the handwheel until the needle bar is raised to a point near the highest position of its stroke.
- 4) Press knife driving arm ⑤, and turn the moving knife until moving knife set screw ③ comes to the top. Hold the moving knife in that position.
- 5) Remove set screw ③ using the hexagonal wrench supplied with the unit. Then remove moving knife ④.
- 6) To attach the moving knife, follow the above procedure in reverse order.

- 1) 抬起切刀装卸拨杆，抬起切刀。
- 2) 卸下固定螺丝 ①，卸下针板 ②。
- 3) 转动飞轮，把针杆上升到最高点附近。
- 4) 按压切刀驱动曲柄 ⑤，让移动刀转动，再移动刀固定螺丝 ③ 上升的位置停住。
- 5) 用附属的六角扳手，卸下 ③ 的固定螺丝，然后再卸下移动刀 ④。
- 6) 安装移动刀时，请按相反的顺序进行操作。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

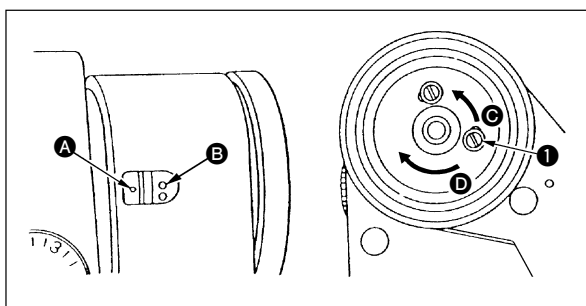
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

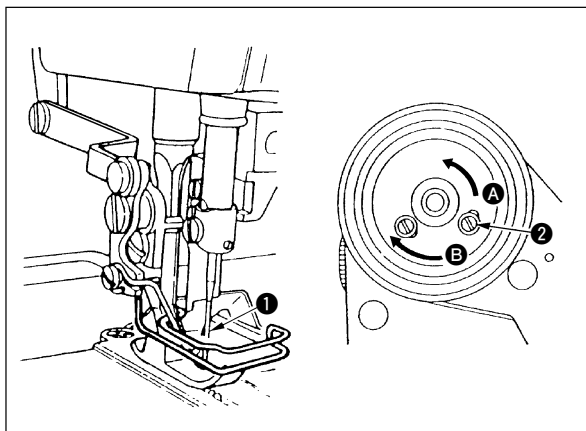
为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源开关后再进行操作。

29. 針停止位置の調整 / ADJUSTING THE NEEDLE STOP POSITION / 机针停止位置的调整 (DLM-5400N-7)



1. 切线後の停止位置

- 1) 標準的机針停止位置は机架刻点 **A** と飛輪の白刻点 **B** 一致の位置。
- 2) 让机针上停止，拧松螺丝 **1**，在长孔的范围内调整。
 - ① 向 **C** 方向移动，机针停止变早。
 - ② 向 **D** 方向移动，机针停止变晚。



1. 糸切り後の停止位置

- 1) 標準的針停止位置は、アームの刻点 **A** とはずみ車の刻点 **B** が一致する位置です。
- 2) 針を上停止させ、ねじ **1** をゆるめて長穴の範囲で調整できます。
 - ① **C** の方向に動かすと針停止が早くなります。
 - ② **D** の方向では遅くなります。

1. Stop position after thread trimming

- 1) The standard needle stop position is obtained by aligning marker dot **A** on the machine arm with white marker dot **B** on the handwheel.
- 2) Stop the needle in its highest position loosen screw **1** to perform adjustment with in the slot of the screw.
 - ① The needle stop timing is advanced if you move the screw in direction **C**.
 - ② The needle stop timing is delayed if you move the screw in direction **D**.

2. 下停止位置

ペダルを前踏みから中立にした時の針の下停止位置は、上停止同様、針 **1** を下停止させてから、ねじ **2** をゆるめて長穴との範囲で調整でき、**A** の方向に動かすと針停止が早くなり、**B** の方向では遅くなります。

2. Lower stop position

The lower needle stop position when the pedal is returned to the neutral position after the front part of the pedal is depressed can be adjusted as follows : Stop needle **1** in its lowest position , loosen screw **2** , and make adjustment with in the slot of the screw. Moving the screw in direction **A** advances the needle stop timing. Moving the screw in direction **B** delays the timing.

2. 下停止位置

从踏板前踏位置返回到中立位置时的机针下停止位置，与上停止一样让机针 **1** 下停止之后，拧松螺丝 **2**，在长孔的范围进行调整，向 **A** 的方向移动后，针停止提前，向 **B** 的方向移动则推迟。

**警告**

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

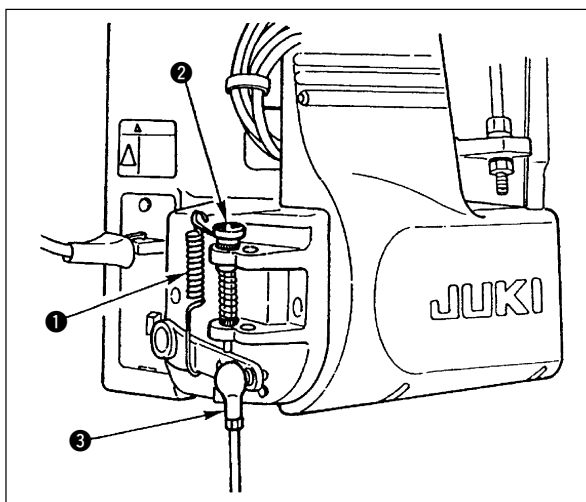
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

30. ペダル圧とストローク / PEDAL PRESSURE AND PEDAL STROKE / 踏板压力和行程 (DLM-5400N-7)

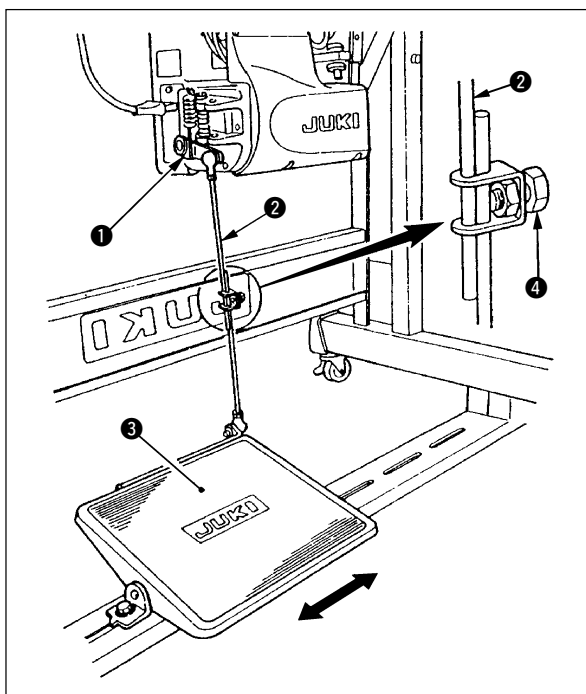


1. 踏板踩踏压力的调整
调换踏板压力调节螺丝 ① 可以调节压力。
2. 踏板回踩力的调整
用回踩调节螺丝 ② 可以进行调节。
3. 踏板踩踏行程的调整
把联结杆 ③ 调换到左侧的孔后行程变小。

1. ペダル踏み込み圧の調整
ペダル圧調節ばね ① を掛け替えて調整できます。
2. ペダル踏み返し力の調整
逆踏み調節ねじ ② にて調節できます。
3. ペダル踏み込みストロークの調整
連結棒 ③ を左側の穴に付け替えると、ストロークは小さくなります。

1. Adjusting the pressure required to depress the front part of the pedal
This pressure can be changed by altering the mounting position of pedaling pressure adjust spring ①.
2. Adjusting the pressure required to depress the back part of the pedal
This pressure can be adjusted using regulator screw ②.
3. Adjusting the pedal stroke
The pedal stroke decreases when you insert connecting rod ③ into the left hole.

31. ペダルの調整 / ADJUSTMENT OF THE PEDAL / 踏板的调整 (DLM-5400N-7)

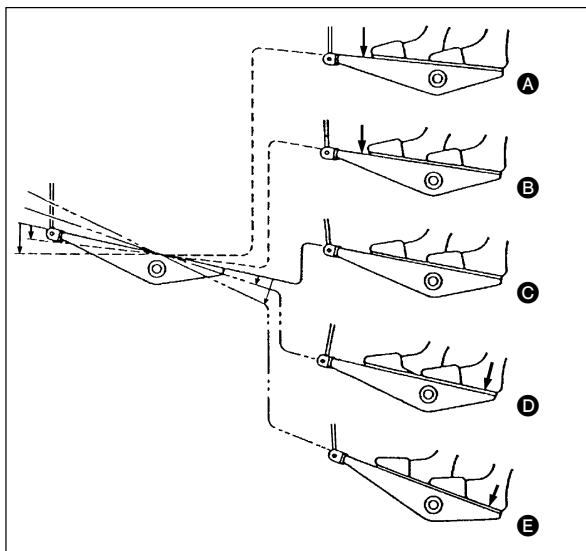


1. 連結棒の取り付け
モータ制御レバー ① と連結棒 ② がまっすぐになるよう、踏板調節板 ③ を矢印の方向に動かしてください。
2. ペダルの角度
1) ペダルの傾きは、連結棒の長さを調節することにより、自由に変えられます。
2) 調節ねじ ④ をゆるめ、連結棒 ② を出し入れして行います。

1. Installing the connecting rod
Move pedal ③ to the right or left as illustrated by the arrows so that motor control lever ① and connecting rod ② are straightened.
2. Adjusting the pedal angle
1) The pedal tilt can be freely adjusted by changing the length of the connecting rod.
2) Loosen adjust screw ④ and adjust the length of connecting rod ②.

1. 联结杆的安装
把踏板调整板 ③ 沿箭头方向移动，让马达控制杆 ① 和联结杆 ② 成一直线。
2. 踏板角度
1) 调整联结杆的长度，可以自由地调整踏板的倾斜度。
2) 拧松调节螺丝 ④，拉出或插进联结杆 ② 进行调整。

32. ペダル操作 / PEDAL OPERATION / 踏板的操作 (DLM-5400N-7)

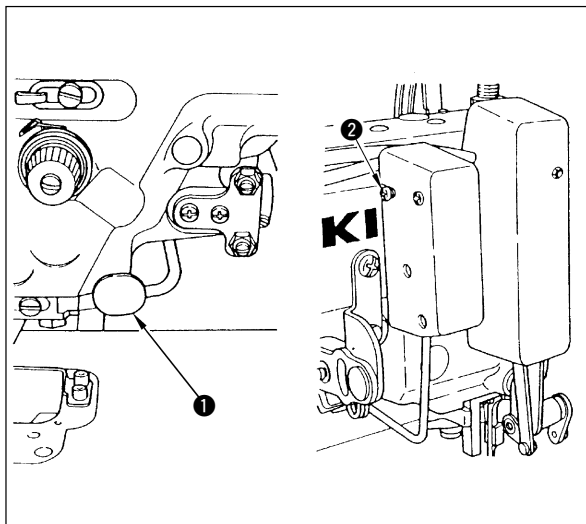


- 1) 轻轻地向前踩踏板，为低速缝制 **B**。
- 2) 再继续向前踩踏板，则为高速缝制 **A**。
(但是，自动倒缝开关被设定时，倒缝结束之后再高速缝制。)
- 3) 把脚轻轻地放到踏板上稍稍回踩一点，则停止缝制 **C** (机针上停止或下停止)。
- 4) 强力向后踩踏板，即进行切线动作 **E**。
- ※ 使用自动压脚提升装置 (AK 系列) 时，在停止和切线档位之间增加一级开关。
往后轻轻踩踏板，则提升压脚 **D**。再往后踩踏板则切线。

- 1) ペダルを前に軽く踏み込むと低速縫い **B**。
- 2) ペダルをさらに前に強く踏み込むと高速縫い **A**。(但し、自動返し縫いにスイッチがセットされている時は、返し縫いが終わってから高速縫い。)
- 3) ペダルに軽く足を乗せた状態にもどしてミシンは停止 **C**。(針は上、または下停止)
- 4) ペダルを後ろに強く踏み込むと糸切り動作 **E**。
- ※ 自動押え上げ装置 (AK シリーズ) を使用した場合は、停止と糸切りの間に、一段スイッチが増えます。ペダルを後ろに軽く踏み込むと押え上げ動作 **D**、さらに後ろに強く踏み込むと糸切り動作となります。

- 1) The machine runs at low sewing speed when you lightly depress the front part of the pedal. **B**
- 2) The machine runs at high sewing speed when you further depress the front part of the pedal. **A**
(If the automatic reverse feed stitching has been pre-set, the machine runs at high speed after it completes reverse feed stitching.)
- 3) The machine stops with its needle up or down when you reset the pedal to its original position. **C**
- 4) The machine trims threads when you fully depress the back part of the pedal. **E**
- * If your machine is provided with the Auto-lifter (AK Series), an additional step is given between the machine stop and thread trimming step.
The presser foot goes up when you lightly depress the back part of the pedal **D**, and if you further depress the back part, the thread trimmer is actuated.

33. ワンタッチ手動返し縫い / ONE-TOUCH TYPE REVERSE FEED STITCHING MECHANISM / 单触键手动倒缝 (DLM-5400N-7)



1. 使い方

スイッチレバー **①** を押せば、ミシンは直ちに逆送りになり、返し縫いが行われます。

2. スイッチレバーの高さ

- 1) スイッチレバー **①** の高さは、使いやすい位置に調節してください。
- 2) ねじ **②** をゆるめて、上下に動かして高さを調節します。

1. How to operate

The moment switch lever **①** is pressed, the machine performs reverse feed stitching.

2. Height of the switch lever

- 1) Adjust the height of switch lever **①** so that it can be easily operated.
- 2) Loosen screw **②**, and move the switch lever up or down to adjust its height.

1. 使用方法

按下开关拨杆 **①**，缝纫机立即倒送布进行倒缝。

2. 开关拨杆 **①** 的高度

- 1) 请把开关拨杆 **①** 的高度调节到使用方便的位置。
- 2) 拧松螺丝 **②**，上下移动调节高度。



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

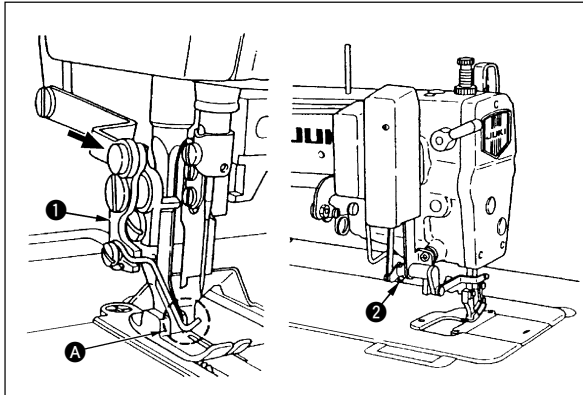
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



警告

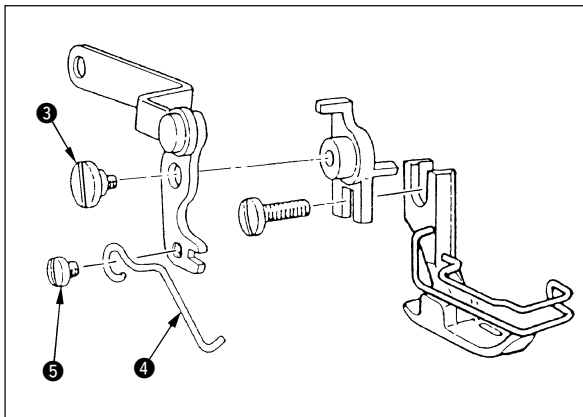
为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

34. ワイパー / WIPER / 拨线杆 (DLM-5400N-7)



1. 拨线杆的位置

- 1) 使用拨线杆之前，请确认拨线杆是否与压脚 **A** 部相接触。

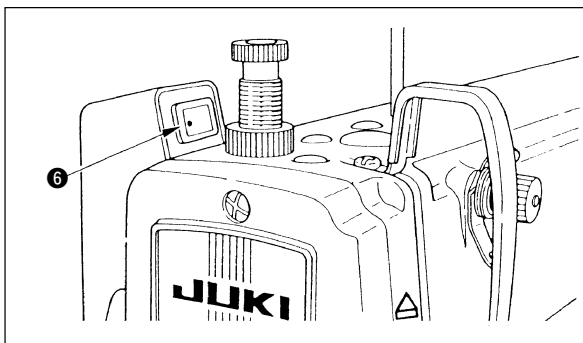


2. 拨线杆和压脚的结合方法

- 1) 用拨线杆曲柄螺丝 **3** 把拨线杆安装到压脚上。
- 2) 用拨线杆固定螺丝 **5**，把拨线杆 **4** 安装到拨线杆曲柄上。

(注意)

安装好拨线杆 **4** 后，请确认拨线杆 **4** 和切布刀是否接触，如果有接触，请进行矫正。



1. ワイパーの位置

- 1) ワイパーを使用する前に、ワイパーが押え **A** 部に接触していることを確認してください。
- 2) 接触していない場合は針折れの心配がありますので、**2** のねじをゆるめ **1** のワイパー腕を矢印の方向に押し付けた状態で **2** のねじを締めてください。

1. Positioning the wiper

- 1) Before you use the wiper be sure that the wiper is in contact with point **A** of the presser foot.
- 2) If the wiper is not in contact with point **A**, the needle may break. To avoid this, loosen screws **2**, push wiper arm **1** in the direction of the arrow, then tighten screws **2**.

- 2) 如果不接触，就有断针的危险，请拧松 **2** 的螺丝，朝箭头方向按压 **1** 的拨线杆曲柄，然后拧紧 **2** 的螺丝。

2. ワイパーと押えの結合方法

- 1) ワイパー腕段ねじ **3** にてワイパー腕を押えに取り付けます。
- 2) ワイパー **4** をワイパー止めねじ **5** にてワイパー腕に取り付けます。

(注意)

ワイパー取り付け後、ワイパー **4** と布切メスが接触しないか確認し、接触している場合にはワイパー **4** を矯正してください。

2. How to connect the wiper with the presser foot

- 1) Attach the wiper arm to the presser foot using screw **3**.
- 2) Attach wiper **4** to the wiper arm using set screw **5**.

(Precaution)

After installing the wiper, be sure that wiper **4** does not touch the cloth cutting knife.

If the wiper comes in contact with the cloth cutting knife, correct wiper **4**.

- 3) ワイパーを使う必要のない場合、ワイパーシーソースイッチ **6** を切ってください。

- 3) If the wiper is unnecessary, turn wiper seesaw switch **6** OFF.

- 3) 不使用拨线杆时，请把拨线杆开关 **6** 关掉。



警告

ミシンの不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



WARNING :

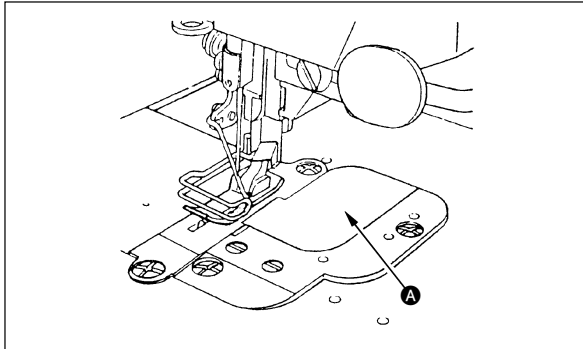
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



警告

为了防止意外的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

35. その他の交換部品 / OTHER REPLACEMENT PARTS / 其他更换零件



1. 針板蓋

- 1) 不使用布切刀時，请把附属的針板蓋蓋到針板上，请把 A 布从上方按下。
- 2) 把針板蓋牢固地蓋好，就会挡住布屑的涌出。

(注意)

使用布切刀，如果布屑不落到下面时，附属的針板蓋有时会遇到布切刀，这时请削小針板蓋或选用比标尺大的針板蓋。

1. 針板ふた

- 1) 布切りメスを使用しない場合は、付属の針板ふたを針板にはめ込み、A 部を上から押してください。
- 2) 針板ふたはしっかり固定され、布くず用穴はふさがれます。

(注意)

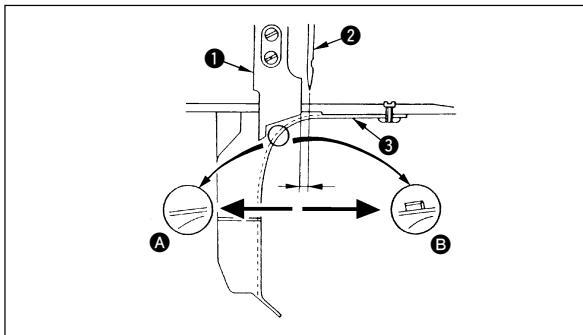
布切りメスを使用しても、布くずをベット下面に落とさない場合は、付属の針板ふたでは布切りメスと当たることがありますので、必要なだけ針板ふたを削るか、ゲージ巾の大きい針板ふたを使用してください。

1. Throat plate cover

- 1) When the cloth cutting knife is not in use, fit the throat plate cover, which is provided as an accessory, onto the throat plate, and press A portion from above.
- 2) The throat plate cover is now securely " fixed, and the hole for the waste cloth is closed.

(Precaution)

The throat plate cover, which is provided as an accessory, may touch the cloth cutting knife when cloth chips are not dropped underneath the bed, even if the cloth cutting knife is used. Therefore, the throat plate cover need to be cut as necessary or a throat plate cover with a large gauge width should be used.



2. 針板布屑外罩 (無躲刀孔)

- 1) 布切刀只能使用在离针心 1mm 以上的后位置时，使用針板布屑外罩 (无躲刀孔)。

(注意) 布切刀离针心 1mm 以内的后位置，或针心前使用时，请一定使用針板布屑外罩 (有躲刀孔)。

2. 針板布くずカバー (メス逃げ穴なし)

- 1) 布切りメスを針心より 1mm 以上の後位置で使用する場合に限り、針板布くずカバー (メス逃げ穴なし) を使用します。

(注意)

布切りメスを針心より 1 mm 以内の後位置、または針心より手前で使用する場合、必ず針板布くずカバー (メス逃げ穴あり) を使用してください。

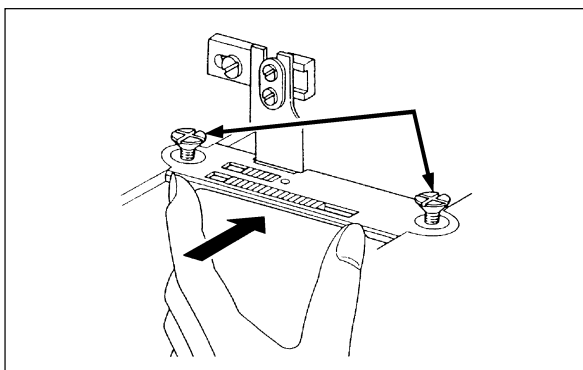
2. Throat plate cloth chip cover (without a knife escape hole)

- 1) The throat plate cloth chip cover (without a knife escape hole) is used only when the cloth cutting knife is used at a position 1 mm or more behind the center of the needle.

(Precaution)

Be sure to used the throat plate cloth chip cover (without a knife escape hole) if the cloth cutting knife is to be used at a position 1 mm or less behind the center of the needle or in front of the center of the needle.

36. ゲージの取り付け / ATTACHING GAUGE / 工件的安装



- ・ ゲージを取り付ける時は必ず布切りメスを最下点にし、ゲージを軽く布切りメスに押し付けて 2 個の止めねじを交互に少しずつ締めてください。

- ・ To attach the gauge, bring the cloth cutting knife to its lowest position, and gradually tighten the two set screws alternately while lightly pressing the gauge on to the cloth cutting knife.

- ・ 安装工件时，一定把布切刀移动到最下点，把工件轻轻地顶到切刀，然后交替地拧紧 2 个固定螺丝。

A blank sheet of lined paper with rounded corners and horizontal ruling lines. The paper is white with a thin black border. The top corners are rounded. There are 20 horizontal lines spaced evenly down the page, starting from the top margin and ending at the bottom margin. The lines are thin and black.



JUKI 株式会社

縫製機器ユニット

〒 206-8551 東京都多摩市鶴牧 2-11-1

TEL. 042-357-2371 (ダイヤルイン)

FAX. 042-357-2380

<http://www.juki.co.jp>

JUKI CORPORATION

SEWING MACHINERY BUSINESS UNIT

2-11-1, TSURUMAKI, TAMA-SHI,

TOKYO, 206-8551, JAPAN

PHONE : (81)42-357-2371

FAX : (81)42-357-2380

<http://www.juki.com>

Copyright © 2000-2012 JUKI CORPORATION

• 本書の内容を無断で転載、複写することを
禁止します。

• All rights reserved throughout the world.

• 版权所有，严禁擅自转载、翻印本书的内容。



この製品の使い方について不明な点がありましたらお求めの販売店又は当社営業所にお問い合わせください。

※この取扱説明書は仕様改良のため予告なく変更する事があります。

Please do not hesitate to contact our distributors or agents in your area for further information when necessary.

* The description covered in this instruction manual is subject to change for improvement of the commodity without notice.

对本产品如有不明之处，请向代理店或本公司营业部门询问。

※ 本使用说明书中的规格因改良而发生变更，请订货时确认。